

消 防 年 報

平 成 2 8 年 版



君 津 市 消 防 本 部

君津市民憲章



豊かな伝統と、明るい未来をもつわたくしたち君津市民は
たがいに手を取りあい、やすらぎのある住みよいまちを
つくるため、この市民憲章を定めます。

- 1 自然を大切にし、水と緑の美しいまちをつくりましょう
- 1 健やかに働き、若さみなぎるまちをつくりましょう
- 1 笑顔といたわりで、心のふれあうまちをつくりましょう
- 1 知性をみがき、薫り高い文化のまちをつくりましょう
- 1 広い視野と英知で、世界に伸びるまちをつくりましょう

は し が き

この年報は、平成28年中の君津市における主要な消防事情を収録し、今後の消防行政の合理的な運営と消防力の充実育成に資するとともに、本市消防の概要を広く一般に紹介するために編集したものであります。

平成29年7月

君津市消防本部

総 括 表

消防本部・消防署	消防本部	S44. 4. 1設置
	消防署数	1 署
	分署数	3 分署
	消防職員数	157 人
消防団	分団数	44 分団
	団員数	883 人
面積		318.81 km ²
人口(平成28年3月31日)		86,118 人
世帯(平成28年3月31日)		38,579 世帯
予算	消防費当初予算	1,558,504 千円
	一般会計に対する構成比	5.3 %
	市民1人当たりの消防費	18,097 円
火災	火災件数	16 件
	建物焼失面積	845 m ²
	死者	2 人
	損害見積額	49,313 千円
救急	救急出動件数	4,734 件
	搬送人員	4,213 人
救助	救助出動件数	47 件
	救出人員	59 人
消防水利	消火栓	1,519 基
	防火水槽	602 基
	無蓋防火水槽	328 基
	耐震性防火水槽	公設 37 基 私設 14 基
	その他	37 基

消 防 自 動 車 通 信 設 施	車両種別	本部署	分団
		指揮車	1
	大型化学高所放水車	1	
	泡原液搬送車	1	
	救急車	6	
	消防ポンプ自動車	4	19
	水槽付消防ポンプ自動車	4	
	小型動力ポンプ付積載車	1	24
	小型動力ポンプ付水槽車	1	
	梯子車	1	
	救助工作車	1	
	資機材搬送車	1	
	人員搬送車	1	
	その他	8	
	計	31	43
通 信 設 施	移動局(卓上型)	1 局	
	移動局(車載)	31 局	
	携帯局	41 局	
	テレフォンサービス	1 回線	

※消防職員数 再任用短時間含まず(3人)
君津市技術職員含まず(1人)

目 次

【 総 務 】

君津市の沿革	1
消防の歴史	2 ～ 3
君津市消防のあゆみ	4 ～12
位置・地勢	13
消防の組織	14
消防本部事務分掌	15
消防署事務分掌	16
君津市の市勢推移	17
人口・世帯数の推移	17
予算の推移（一般会計）	18
消防予算の推移	18
消防職員の配置状況	19
消防職員の勤続年数	19
消防職員の階級別年齢	20
消防職員の研修状況	21
消防職員の資格取得状況	21
消防職員の表彰	22
消防庁舎の現況	23
消防車両等の配置状況	23～24
応援協定等の締結状況	25～28
消防配置図	29

【 消 防 団 】

消防団員の配置状況	30
消防団受持区域	31～32
消防団員の勤続年数	33
消防団員の報酬・出動手当	33
消防団員の年齢別役職	34
消防団車両配置状況	35～36
消防団員の表彰状況	37

【 予 防 】

消防用設備等設置状況	38
業態別・階層別防火対象物	39
消防用設備等届出受理件数	40
消防法第7条に基づく月別同意件数	41
甲種防火管理者選任等の状況	42
乙種防火管理者選任等の状況	43
防火対象物定期点検報告制度	44
類別危険物製造所等調	45
所在地別危険物施設	46
危険物関係の許可・認可 承認及び各種届出状況	46
京葉臨海南部地区の防災体制	47
消防音楽隊の状況	48

【 警 防 】

消防隊出動状況及び現場到着平均時間	49
消防水利の現況	50
耐震性公設防火水槽	50
消防水利の推移	50
消防水利調査月別実施状況	51
要配慮者実態調査集計表	52
各種訓練実施状況	53
消防本部・署への視察・見学状況	53
消防資機（器）材の配置状況	54

【 火 災 】	
月別火災発生状況	55
時間帯別火災発生件数	55
火災種別・原因別出火件数	56
曜日別火災発生件数の推移	57
覚知別火災件数	57
火災発生状況の推移	58
焼損面積（建物火災）及び損害額の推移	58
火災種別・原因別出火件数の推移	59
月別火災発生件数の推移	60

【 救 急 】	
署別救急活動状況	61
署別・事故種別搬送人員	61
署別救急出動件数及び搬送人員の推移	62
傷病程度別搬送人員	62
時間帯別救急出動件数	63
月別救急活動状況	64
救急隊員の行った応急処置状況	65
救急救命処置件数	65
救急資格者実動隊員数	65
救急救命士の病院研修	65
応急手当の普及啓発実施状況	66
救急資器材保有状況	67～68
救急隊の平均現着時間	68
ドクターヘリ要請状況	69
ランデブーポイント一覧	69

【 救 助 】	
月別救助出動状況	70
救助隊員としての資格等	70
救助活動状況の推移	71
救助出動件数の推移	71
救助用資器材の整備状況	72
各種訓練実施状況	73

【 通 信 対 応 】	
消防用無線局配置状況	74
覚知別受付状況	75
災害別指令状況	75
気象警報・注意報発表等状況	76
君津市防災行政無線運用状況	76
気象の状況	77
降雨日数と降雨量の推移	77

総務



平成28年度 小糸分署配備車両
(水槽付消防ポンプ自動車、高規格救急車)

君津市の沿革

君津市にいつごろから人類が住み始めたかは明らかではないが、内蓑輪野間木戸・星谷上遺跡のまきど ほしやつうえから石器が出土していることから、先土器時代せんどきにはすでに人類が生活していたと推定される。

4世紀に入ると、大和朝廷の統一が進み、やがて房総の地に新しい波が押しよせてきた。大和政権に服属した房総の小国の王たちは、それぞれの国の支配権を与えられ「国造」となった。小櫃川流域は馬来田国造くのみやっこ、「先代旧事本紀」などによれば、房総には11の国造がおかれ、小櫃川流域は馬来田国造うまくたのくにのみやっこ、小糸川流域は須恵国造すえのくにのみやっこに属し、大和地方の文化が比較的早く到来した地域であったといわれる。

大化の改新（645）により国郡制度が確立し、房総は上総国かずきのくにと下総国しもうさのくにに分けられ、本市域は上総国周准郡かにすえ及び畔蒜郡あびる（のちに望陀郡もうだに併合）に属した。

また、このころ内蓑輪九十九坊台に大寺院が建立され、当地方ではすでに白鳳期はくほうにおいて仏教文化が開花していたと推測される。

8世紀になると、公地公民制度が徐々に崩壊し、有力な豪族や社寺は開墾地（荘園）をふやして私有するようになり、本市では周西荘すさいのしょう、周東荘すとうのしょう、畔蒜荘あびるのしょうなどが存在したといわれる。荘園の乱立は武士の発生につながり、房総一円は争乱があいつぎ、本市周辺では桓武平氏かんむ へいしとその一族の支配下に属したものの、源氏の再興によって源氏の支配下に入ったと考えられる。

中世に至り、当初は武田氏の治めるところであったが、16世紀半ば以降ほとんどが里見氏の所領となり、天正18年（1590）の里見氏の削封後は徳川氏の所領となった。

慶長8年（1603）の江戸幕府創設後は、房総は大半が旗本領と譜代小藩の領地となり、小櫃川流域の小櫃、久留里は譜代大名土屋氏及び黒田氏の治める久留里藩領に、松丘、亀山は川越藩領あいきゅうに属した。一方、小糸川流域は、ほとんどが幕領と旗本領の相給支配が行われていた。

明治維新の後、明治4年（1871）の廃藩置県により、本市域は木更津県の、次いで明治6年には千葉県の所管となった。明治22年（1889）の市制町村制の施行により、八重原村、周西村、貞元村、周南村、中村、小糸村、秋元村、三島村、小櫃村、久留里町、松丘村、亀山村の12町村が誕生した。昭和18年には八重原村と周西村が合併して君津町となり、さらに昭和29～30年の町村合併により、君津町（君津町・貞元村・周南村）、小糸町（小糸村・中村）、清和村（秋元村・三島村）、小櫃村及び上総町（久留里町・松丘村・亀山村）の3町2村となり、昭和45年9月には、これら5か町村の合併により、人口64,609人、面積311.25K㎡の町が誕生し、翌昭和46年9月1日県下25番目に市制を施行した。

21世紀を迎え、東京湾アクアラインの開通、館山自動車道君津インターチェンジの開設に伴う周辺整備などが進展するなか、水と緑の豊かな自然の中で、目指す将来都市像は「人が集い活力あふれる健康都市きみつ～夢と誇りの持てるまち～」である。

消防の歴史

1. 武家消防のはじまり

消防が組織的に行われるようになったのは、江戸時代に入ってからで、1629年（寛永6年）に幕府は、江戸城を守るために大名数十家に火のかかりを命じた。火災の際には、老中の名をもって火消に関する奉書を出して、大名を非常招集したので「奉書火消」といわれた。

これが我が国で最初の消防隊で、その後、1639年（寛永16年）江戸城本丸から出火した火災で、城中ことごとく焼失したので幕府はこれを機会に大名火消の組織を強化し、浅野内匠頭長矩等6大名に専門に奉書火消の役を命じ、さらに、1643年（寛永20年）に6万石以下の譜代大名、浅野家、稲葉家など16家を火消の役に任じて420人を1隊と定め、4隊を編成10日ごとに各隊交替して任務にあたった。1658年（万治元年）に従来の大名火消のほかに4千石以上の旗本4名に火消役を命じ、これを幕府直属のものとしこれを定火消と呼んだ。定火消の組織としては、1人の火消役の下に与力6騎、同心30人、臥煙（がえん）100人が置かれた。

しかし、これらの大名火消や定火消の出動する範囲は厳しく制限され、江戸城と武家屋敷とに限られ、町場の火災には出向かず、延焼の恐れのあるときでも境界線で待機していた。

2. 公共消防（店火消・町火消）のはじまり

1719年（享保4年）には、江戸南町奉行の大岡越前守は町火消、いろは48組を設けるとともに本所、深川に別に16組を組織した。町火消は純然たる義勇消防であって、組員は無報酬に等しく、町内住民にこの義務が負わされた。また町奉行の監督に服してはいたが、純然たる自治的組織であって、経費一切が町の負担であり、組織や人員等も町役人の自由に委ねられていた。この組織は多少の変遷があったにせよ、明治維新まで続いた。

3. 消防組の興り

明治維新の訪れとともに武家火消は消滅したが、いろは48組と本所、深川の16組の町火消は新しく生れた南北市政裁判所に次いで新設された東京府に移管され、明治3年町火消を改組して消防組とした。

4. 千葉県消防の起源

県下における消防の組織は、明治14年千葉県警察の消防規則が定められたが、これが組織に制度化された千葉県消防の最初であった。その後明治27年2月勅令をもって消防組織規則が制定公布され、県下に41組84部5,804人の組員が誕生した。

5. 君津市消防の沿革

本市に公設消防組が誕生したのは、下記のとおりである。

久留里町	明治35年2月5日 2部編成、初代組頭 杉浦亀吉
小櫃村	大正3年8月18日 13部編成、初代組頭 宮崎庄之助
貞元村	大正3年2月1日 5部編成、初代組頭 宮崎国作
八重原村	大正6年2月 6部編成、人員450名、初代組頭 藤平元吉
小糸村	明治44年2月 12部編成、初代組頭 和田正作
中村	大正14年3月1日 10部編成、初代組頭 野口親
周南村	昭和2年3月 初代組頭 松本小八郎
周西村	大正2年1月
秋元村	明治末年頃 11部編成、初代組頭 山中秀蔵
三島村	明治末年頃 10部編成、初代組頭 星野忠平

松丘村、亀山村においても、おおむね昭和初期までには設置されたようである。

その後、警察行政の指導下において発展を続けてきたが、昭和14年国家の戦時体制の強化によって警防団に改組され、戦後、昭和22年再び消防団に復し、翌昭和23年消防組織法の施行によって、初めて警察行政から独立した。

このように、自治体消防組織が確立され、純然たる市町村機関としての消防団が誕生した。その後、昭和29～30年の町村合併により12消防団から5消防団に統合された後、昭和45年9月、3町2村の合併により消防団も統合され、1団5支団44分団の現在の組織となった。

常備消防については、昭和44年4月旧君津町における消防本部署の創設に始まり、発展を続け、現在は1本部1本署3分署からなり、職員定数160名の組織となった。

君 津 市 消 防 の あ ゆ み

明35. 2.	久留里町消防組設置
明44. 2.	小糸村消防組設置
大 3. 2.	貞元村消防組設置
大 3. 8.	小櫃村消防組設置
大 6. 2.	八重原村消防組設置
大14. 3.	中村消防組設置
昭 2. 3.	周南村消防組設置
	その他、周西、秋元、三島、松丘、亀山の5村においても、おおむね昭和初期までに消防組が設置されたようである
昭14. 1. 24	警防団令の施行により、各町村消防組は警防団に改組
昭18. 4. 30	周西・八重原両村の合併により、両村警防団を統合して君津町警防団を設置
昭22. 4. 30	消防団令の施行により、各警防団は消防団に改組
昭23. 3. 7	消防組織法の施行により、警察行政から独立して完全な自治体消防となる
昭29～30	町村合併の進行に伴い、従来の11町村消防団は君津、小糸、清和、小櫃、上総の5町村消防団となる
昭38～39	昼間消防力の不足を補うため、5か町村にそれぞれ役場職員による消防隊が設置された
昭44. 4. 1	君津町に消防本部・署が設置され、職員定数17名をもって発足 消防長 長島昇氏就任
昭44. 6. 1	職員定数23名となる
昭44. 7. 28	君津町危険物安全協会設立
昭44. 10. 21	消防署に化学消防ポンプ自動車1台配置
昭45. 4. 1	職員定数50名となる
昭45. 8. 13	消防署に普通消防ポンプ自動車1台配置
昭45. 8. 17	消防署に救急自動車1台配置し救急業務を開始
昭45. 9. 28	5町村合併により新「君津町」誕生。従来の君津町消防本部・署はそのまま新君津町消防本部・署となり、消防団は統合されて、1団、5支団、44分団、団員定数1,506名となり、消防団長に鎌田善次郎氏就任
昭46. 3. 31	支団役員及び役場消防隊等の人員統一により、団員定数1,489名となる
昭46. 4. 1	職員定数55名となる
昭46. 9. 1	県下25番目の市として市制施行に伴い君津市消防本部・署、団と改称された
昭46. 9. 30	消防長 長島昇氏退任
昭46. 10. 1	消防長 四宮喜八郎氏就任
昭47. 3. 31	消防署上総出張所竣工
昭47. 4. 1	職員定数83名となる 上総出張所及び小糸出張所設置（組織のみ）
昭47. 4. 5	消防署に救急自動車1台配置
昭47. 4. 30	消防長 四宮喜八郎氏退任 消防団長 鎌田善次郎氏退任
昭47. 5. 1	消防長 鎌田善次郎氏就任 消防団長 山田治雄氏就任
昭47. 6. 30	消防署に救急自動車1台配置
昭47. 7. 1	職員定数85名となる 消防署上総出張所 職員20名、普通消防ポンプ自動車1台、救急自動車1台をもって業務開始
昭47. 7. 31	消防署に普通消防ポンプ自動車1台配置
昭47. 9. 1	職員定数95名となる
昭47. 10. 15	消防署に普通消防ポンプ自動車1台配置
昭47. 11. 26	消防署小糸出張所 職員18名、普通消防ポンプ自動車1台、救急自動車1台をもって仮設庁舎（鎌滝自治会集会所）において業務開始

昭47. 12. 1	役場消防隊の廃止により団員定数1, 412名となる
昭47. 12. 18	消防署に救急自動車1台配置
昭48. 3. 1	小糸出張所本庁舎で業務開始
昭48. 3. 31	消防団長 山田治雄氏退任
昭48. 4. 1	消防団長 川俣正明氏就任 職員定数99名となる 一部団員削除のため、消防団員定数1, 362名となる
昭48. 5. 12	千葉県消防設備保守協会より広報車1台の寄贈を受け本部に配置
昭48. 6. 21	千葉県共済農業協同組合連合会より救急自動車1台の寄贈を受け署に配置
昭48. 10. 1	救助隊(隊長以下14名)、音楽隊(隊長以下25名、全員兼務)を設置
昭48. 11. 13	消防署に40m級梯子付消防ポンプ自動車1台配置
昭48. 11. 21	日本損害保険協会より普通消防ポンプ自動車1台の寄贈を受け署に配置
昭49. 3. 28	消防署に救助工作車1台配置
昭49. 4. 1	職員定数120名となる 消防団音楽部の廃止により消防団員定数1, 342名となる
昭49. 7. 15	日本消防協会より小型動力ポンプ付積載車1台の寄贈を受け署に配置
昭50. 4. 1	消防団長 川俣正明氏再任
昭51. 8. 1	消防本部機構改革、総務課・予防課の二課制とする
昭52. 4. 1	消防署機構改革、庶務係・消防係・救急係の三係制とする 消防団長 川俣正明氏再任
昭53. 5.	木更津信用金庫よりマイクロバス1台、連絡車1台の寄贈を受け本部に配置
昭54. 1.	消防署に大型化学消防ポンプ自動車1台配置
昭54. 3. 31	消防署に指揮車1台配置
昭54. 3. 31	消防長 鎌田善次郎氏退任
昭54. 4. 1	消防長 加藤栄氏就任 消防団長 川俣正明氏再任
昭54. 8. 3	君津市防火管理安全協議会設立
昭55. 3. 3	消防署に泡原液搬送車1台配置
昭55. 3. 31	消防団長 川俣正明氏退任
昭55. 4. 1	消防団長 小倉義雄氏就任 消防本部・署機構改革、総務課に財務係・庶務係、予防課に指導係・危険物係の二係制、署に庶務係・消防係・救急係の三係制とする
昭55. 4. 22	君津婦人防火クラブ設立
昭55. 11. 4	日本防火協会より婦人防火クラブ広報車1台の寄贈を受け予防課に配置
昭55. 12. 26	少年消防クラブ設立(大和田小学校・小櫃小学校)
昭56. 3. 25	消防署に普通消防ポンプ自動車1台配置
昭56. 4. 1	消防団長 小倉義雄氏再任 人員削減により消防団員定数998名となる
昭56. 7. 10	総務課に連絡車1台配置
昭57. 1. 28	消防署に救急自動車1台配置
昭57. 2. 24	消防署上総出張所に普通消防ポンプ自動車1台配置
昭57. 4. 1	消防署機構改革、庶務係・消防係・救急係・救助係・通信係の五係制とする
昭57. 11. 18	消防本部・消防団が第18回県民の消防員団体表彰旗受賞
昭57. 12. 21	消防署に大型高所放水車1台配置
昭58. 2. 27	予防課に査察車1台配置
昭58. 3. 15	消防署小糸出張所に救急自動車1台配置

昭58. 3. 31	消防長 加藤栄氏退任 消防団長 小倉義雄氏退任
昭58. 4. 1	消防長 齋藤正雄氏就任 消防団長 松井清氏就任
昭58. 5. 10	幼年消防クラブ設立 (清和保育園)
昭58. 11. 14	消防署小糸出張所に普通消防ポンプ自動車1台配置
昭58. 11. 30	少年消防クラブ設立 (松丘小学校)
昭59. 1. 24	消防署上総出張所に救急自動車1台配置
昭59. 2. 28	消防署上総出張所に小型動力ポンプ付積載車1台配置
昭59. 9. 30	消防長 齋藤正雄氏退任
昭59. 10. 1	消防長 永鷲英氏就任
昭59. 10. 15	消防署に指揮車1台配置
昭59. 10. 30	消防署に普通消防ポンプ自動車1台配置
昭60. 2. 8	消防団が昭和59年度日本消防協会長表彰旗受章
昭60. 3. 9	日本損害保険協会より救急自動車1台の寄贈を受け署に配置
昭60. 3. 31	消防団長 松井清氏退任
昭60. 4. 1	消防団長 服部基吉氏就任
昭60. 5. 21	本部に消防指令車1台配置
昭60. 12. 20	消防署小糸出張所に小型動力ポンプ付積載車1台配置
昭61. 5. 26	予防課に査察パトロール車1台配置
昭61. 5. 28	総務課に輸送車1台配置
昭62. 2. 20	普通消防ポンプ自動車2台更新 (第3・18分団)
昭62. 3. 10	小型動力ポンプ付積載車1台更新 (第31分団)
昭62. 3. 31	消防団長 服部基吉氏退任
昭62. 4. 1	消防団長 山下秀弥氏就任
昭62. 11. 20	普通消防ポンプ自動車1台更新 (第8分団)
昭63. 2. 13	小型動力ポンプ付積載車1台更新 (第33分団)
昭63. 3. 15	救助工作車更新 (消防署)
昭63. 7. 21	日本消防協会より連絡車1台の寄贈を受け総務課に配置
昭63. 11. 14	普通消防ポンプ自動車3台更新 (第7・11・22分団)
昭63. 11. 25	少年消防クラブ設立 (中小学校) 幼年消防クラブ設立 (美和幼稚園)
昭63. 12. 23	消防署に水槽付消防ポンプ自動車(I-A)1台配置
平元. 1. 10	天皇陛下下崩御(1月7日)により、消防出初式は中止される
平元. 1. 31	小型動力ポンプ付積載車1台更新 (第40分団)
平元. 3. 31	消防長 永鷲英氏退任 消防団長 山下秀弥氏退任
平元. 4. 1	消防長 皆川桂信氏就任
平元. 4. 1	消防団長 小倉大和氏就任
平元. 10. 23	普通消防ポンプ自動車1台更新 (第28分団)
平 2. 3. 12	普通消防ポンプ自動車2台更新 (第2・19分団)
平 2. 3. 29	小型動力ポンプ付積載車3台更新 (第13・20・41分団)
平 2. 7. 25	第26回千葉県消防操法大会において第13分団が小型ポンプの部で最優秀賞、 第3分団がポンプ自動車の部で優秀賞を受賞
平 2. 10. 12	第12回全国消防操法大会に第13分団が出場し敢闘賞を受賞
平 2. 12. 17	小型動力ポンプ付積載車2台更新 (第37・39分団)
平 3. 1. 21	小型動力ポンプ付積載車1台更新 (第35分団)

平 3. 4. 1	消防団長 小倉大和氏再任
平 3. 7. 25	日本消防協会より救急自動車 1 台の寄贈を受け消防署に配置
平 3. 8. 31	連絡 1 号車更新 (総務課)
平 3. 12. 20	普通消防ポンプ自動車 1 台更新 (第10分団) 小型動力ポンプ付積載車 1 台更新 (第44分団) 消防ポンプ自動車 1 台更新 (消防署)
平 4. 2. 25	広報車 1 台更新 (予防課)
平 4. 3. 9	小型動力ポンプ付積載車 1 台更新 (第14分団)
平 4. 3. 16	大型化学消防ポンプ自動車 1 台更新 (消防署)
平 4. 7. 23	消防署に現場指揮広報車 1 台配置
平 4. 8. 5	消防庁舎新築工事開始
平 5. 2. 4	普通消防ポンプ自動車 1 台更新 (消防署)
平 5. 3. 8	普通消防ポンプ自動車 2 台更新 (第9・29分団) 小型動力ポンプ付積載車 2 台更新 (第34・42分団)
平 5. 3. 31	消防長 皆川桂信氏退任 消防団長 小倉大和氏退任
平 5. 4. 1	消防長 榎本守氏就任 消防団長 柳井範佳氏就任 職員定数 1 2 9 名となる 消防署機構改革により指令室を新設し、通信係を指令係とした
平 5. 9. 10	消防庁舎完成
平 5. 9. 20	新消防庁舎にて業務開始
平 5. 10. 21	梯子付消防自動車(38m級)更新 (消防署)
平 5. 12. 20	査察車 1 台更新 (予防課)
平 6. 1. 21	救急自動車 1 台更新 (消防署小糸出張所)
平 6. 3. 11	普通消防ポンプ自動車 2 台更新 (第12・24分団)
平 6. 3. 23	普通消防ポンプ自動車 1 台更新 (消防署小糸出張所)
平 6. 3. 25	小型動力ポンプ付積載車 1 台更新 (第17分団)
平 6. 4. 1	職員定数 1 4 0 名となる
平 6. 10. 27	第10回全国婦人消防操法大会出場敢闘賞を受賞
平 6. 11. 11	小型動力ポンプ付積載車 1 台更新 (消防署上総出張所)
平 6. 12. 21	普通消防ポンプ自動車 2 台更新 (第1・38分団) 小型動力ポンプ付積載車 2 台更新 (第30・32分団)
平 7. 1. 17	阪神淡路大震災発生、1月26日西宮市、2月8日に神戸市に市災害救援班派遣、 班員として消防職員 3 名を派遣
平 7. 2. 17	泡原液搬送車更新 (消防署)
平 7. 3. 10	救急自動車 1 台更新 (消防署上総出張所)
平 7. 3. 31	消防長 榎本守氏退任
平 7. 4. 1	消防長 石井洋氏就任 消防団長 柳井範佳氏再任
平 7. 11. 12	防災フェスティバル開催 第 1 回君津市消防団早出し競技会開催
平 7. 11. 22	小型動力ポンプ付積載車 1 台更新 (消防署小糸出張所)
平 7. 11. 24	第16分団機庫火災
平 7. 11. 30	救急救命士 2 名誕生 消防署に高規格救急自動車 1 台配置
平 8. 1. 22	普通消防ポンプ自動車 2 台更新 (第4・6分団)
平 8. 1. 31	救助隊に隊員保護器具(防毒衣・毒ガス検知管) 4 セット配備
平 8. 2. 1	高規格救急自動車運用開始
平 8. 2. 24	消防音楽隊ジョイントコンサート (君津市民文化ホールにて新日鐵君津吹奏楽団と 共演)
平 8. 2. 25	消防団第4分団機庫新築 (鉄骨造平家建・延51.91㎡)
平 8. 3. 19	普通消防ポンプ自動車 2 台更新 (第16・43分団) 小型動力ポンプ付積載車 2 台更新 (第21・36分団)
平 8. 3. 25	消防団第16分団機庫新築 (鉄骨造平家建・延51.91㎡)

- 平 8.10.23 第1回クスの木コンサート開催
- 平 8.11.20 消防団用救助資機材(チェーンソー・エンジンカッター各3台)を各署所に配備
- 平 8.12. 1 君津消防協力隊(セイバー君津)発足
- 平 8.12. 6 第1回君津市消防職員委員会開催
- 平 9. 1.31 泡原液タンク(10m³)設置
- 平 9. 2.28 100m³級耐震性貯水槽1基新設(中野東公園)
- 平 9. 3.31 市役所遊休施設(浄化槽)を1,000m³級貯水槽に改修
第2分団施設(機庫・貯水槽・乾燥塔)解体
消防団長 柳井範佳氏退任
- 平 9. 4. 1 消防団長 鳥井証利氏就任
消防署本署救急隊二隊稼働開始
- 平 9. 6.24 100m³級耐震性貯水槽1基新設(坂田駅前公園)
- 平 9. 7. 7 消防署に林野火災用可搬式送水装置1台配置
- 平 9. 8.24 救急フェア開催
- 平 9.12.10 普通消防ポンプ自動車3台更新(第25・26・27分団)
- 平 9.12.16 消防団用救助資機材(チェーンソー・エンジンカッター各3台)を各署所に配備
- 平10. 1.22 消防団組織検討委員会第1回会議開催(委員長 小川副団長)
- 平10. 1.28 小型動力ポンプ付積載車1台更新(第23分団)
- 平10. 3.25 消防団第4分団機庫新築(鉄骨造平家建・延51.98m²)
- 平10. 3. 旧泡原液搬送車タンクを改修し、法木地先市有林に貯水槽として設置
- 平10. 3.31 消防長 石井洋氏退任
- 平10. 4. 1 消防長 鈴木征二氏就任
- 平10. 6. 6 消防ポンプ自動車更新(消防署・CD-II型)
- 平10.11.13 100m³級耐震性貯水槽1基新設(久留里市場農村公園)
- 平10.12.25 消防団第3分団機庫新築(鉄骨造平家建・延51.98m²)
- 平10.12.28 査察車更新(予防課)
- 平11. 1.10 君津市消防出初式挙行(第2日曜日とした)
- 平11. 3.31 消防長 鈴木征二氏退任
- 平11. 4. 1 消防長 宮崎彌一郎氏就任
消防団長 鳥井証利氏再任
小糸・上総出張所を分署に格上げ
- 平11. 6. 7 消防団第5分団機庫新築(鉄骨造平家建・延51.98m²)
- 平11. 6.19 第29回君津市消防団消防操法大会開催(ポンプ車38分団・小型ポンプ32分団優勝)
- 平11. 7. 3 第20回君津支部消防操法大会開催(ポンプ車君津優勝・小型ポンプ君津優勝)
- 平11. 7.27 第35回千葉県消防操法大会開催(ポンプ車2位・小型ポンプ6位)
- 平11. 8.21 99きみつ消防防災フェア開催
- 平11.11. 1 100m³級耐震性貯水槽1基新設(池田東公園)
- 平12. 1.31 資機材搬送車1台配備(クレーン付)
- 平12. 3. 6 消防団第9分団機庫新築(鉄骨造2階建・延57.96m²)
- 平12. 4. 1 指令室に課長相当職を配置
分署長・指令室長日勤体制になる
普通救助隊を特別救助隊に改組
- 平13. 1.15 連絡車更新(総務課)
- 平13. 2.13 消防団第32分団機庫新築(鉄骨造2階建・延57.96m²)
- 平13. 3.23 救助工作車更新(消防署)
- 平13. 3.28 100m³級耐震性貯水槽1基新設(大道沢北公園)
- 平13. 3.31 消防長 宮崎彌一郎氏退任
消防団長 鳥井証利氏退任
- 平13. 4. 1 消防長 坂本健司氏就任
- 平13. 4. 1 消防団長 鈴木康弘氏就任

平13. 6. 23	第30回君津市消防団消防操法大会開催(ポンプ車26分団・小型ポンプ32分団優勝)
平13. 7. 7	第22回君津支部消防操法大会開催(ポンプ車君津優勝・小型ポンプ君津優勝)
平13. 8. 1	第37回千葉県消防操法大会開催(ポンプ車8位・小型ポンプ2位)
平13. 10. 16	40m ³ 級耐震性貯水槽1基新設(北子安公園)
平13. 10. 26	消防専用無線電話装置用自家発電システム設置(小糸分署)
平13. 11. 28	上総分署に高規格救急自動車1台配置
平14. 1. 1	ホームページ開設
平14. 3. 5	40m ³ 級耐震性貯水槽1基新設(戸崎地先)
平14. 3. 15	上総分署ホース乾燥塔更新
平14. 3. 19	消防団第1分団機庫新築(鉄骨造平家建・延51.97m ²)
平14. 7. 13	第23回君津支部消防操法大会開催(ポンプ車君津優勝・小型ポンプ君津2位)
平14. 7. 31	第38回千葉県消防操法大会開催(ポンプ車3位)
平14. 11. 7	消防団員確保推進事業を施行
平14. 12. 16	小糸分署ホース乾燥塔更新
平15. 2. 28	消防団第26分団機庫新築(鉄骨造2階建・延58m ²)
平15. 3. 13	40m ³ 級耐震性貯水槽1基新設(中島中部自治会館)
平15. 3. 25	消防団第21分団機庫移転改修(軽量鉄骨造2階建・延52.71m ²)
平15. 3. 27	40m ³ 級耐震性貯水槽1基新設(上総亀山駅)
平15. 3. 31	消防長 坂本健司氏退任
平15. 4. 1	消防長 早坂勲氏就任 消防団長 鈴木康弘氏再任 消防本部・署機構改革、総務課を消防総務課とし財務担当・庶務担当、予防課に指導担当・危険物担当の二グループ制、署は庶務班・消防隊・救急隊・救助隊の体制となり、指令係を指令班とした
平15. 7. 3	火の用心サミット(取手市、浜松市、新城市、岡崎市、丸岡町、君津市)
平15. 8. 24	「消防開放日」の実施
平15. 8. 28	第32回全国消防救助技術大会に出場(種目:ロープブリッジ渡過)
平15. 9. 26	広報車更新(予防課) 連絡車更新(消防署)
平15. 11. 20	自治体消防55周年記念大会に参加
平15. 12. 4	第8分団ホース乾燥塔更新
平15. 12. 19	40m ³ 級耐震性貯水槽1基新設(大岩青年館)
平16. 2. 18	消防団第15分団機庫新築(鉄骨造平家建・延51.97m ²)
平16. 2. 25	消防団第41分団機庫新築(鉄骨造2階建・延64.24m ²)
平16. 3. 17	40m ³ 級耐震性貯水槽1基新設(中野西公園)
平16. 3. 30	消防長 早坂勲氏退任
平16. 3. 31	40m ³ 級耐震性貯水槽1基新設(尾車地先)
平16. 4. 1	消防長 山下実氏就任 君津市防火安全協会発足(君津市防火管理安全協議会・君津市危険物安全協会・君津婦人防火クラブの統合) 緊急消防援助隊に消火隊を登録
平16. 7. 7	第7分団ホース乾燥塔更新
平16. 8. 26	第33回全国消防救助技術大会に出場(種目:ロープブリッジ渡過、はしご登はん)
平16. 11. 14	消防団駅伝大会開催(優勝第3支団)
平16. 11. 19	小糸分署に高規格救急車1台配置
平16. 12. 7	普通消防ポンプ自動車1台更新(第15分団、CD-I型)
平16. 12. 20	40m ³ 級耐震性貯水槽1基新設(大野原公園)
平17. 2. 25	消防庁長官表彰(消防団地域活動表彰(団員確保功労))受賞
平17. 3. 17	40m ³ 級耐震性貯水槽1基新設(行馬地先)
平17. 3. 31	消防団長 鈴木康弘氏退任
平17. 4. 1	消防団長 高橋 明氏就任 女性消防官1名採用(救命士)

平17. 8. 25	第34回全国消防救助技術大会に出場（種目：ロープブリッジ渡過）
平17. 10. 31	第30分団ホース乾燥塔更新
平17. 11. 10	第36回県民の消防員表彰で消防団が団体表彰受章
平17. 11. 29	NBC災害対応資機材4式救助隊へ配備
平18. 2. 28	普通消防ポンプ自動車1台更新（第3分団、CD-I型） 消防緊急援助隊支援資機材（エアータンク他）配備
平18. 3. 10	40m ³ 級耐震性貯水槽1基新設（サエン田公園）
平18. 3. 24	消防署本署に高規格救急車1台配置 消防団第24分団機庫新築（鉄骨造2階建・延64.24m ² 、ホース乾燥塔更新）
平18. 3. 31	消防長 山下 実氏退任
平18. 4. 1	消防長 尾棹 進氏就任 緊急消防援助隊に消火・救急・後方支援部隊を登録
平18. 11. 9	消防団による住宅防火診断
平18. 12. 8	第25分団ホース乾燥塔更新
平18. 12. 8	第32分団ホース乾燥塔更新
平18. 12. 15	100m ³ 級耐震性貯水槽1基新設（君津中央公園）
平19. 1. 24	本署に災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車1台配置（I-B型）
平19. 2. 28	40m ³ 級耐震性貯水槽1基新設（末吉地先）
平19. 3. 9	小型動力ポンプ付積載車1台更新（第31分団）
平19. 3. 14	40m ³ 級耐震性貯水槽1基新設（人見地先） 40m ³ 級耐震性貯水槽1基新設（小糸分署）
平19. 3. 20	消防団第40分団機庫新築（鉄骨造平家建・延59.62m ² ）
平19. 3. 23	普通消防ポンプ自動車1台更新（第18分団、CD-I型）
平19. 3. 28	本署に高規格救急車1台配置
平19. 4. 1	職員定数160名となる
平19. 4. 1	消防団長 高橋 明氏再任
平19. 4. 1	女性消防官1名採用（救命士）
平19. 7. 9	高機能消防指令センター設計業務委託
平19. 9. 9	君津市消防団フェア実施
平19. 9. 28	40m ³ 級耐震性貯水槽1基新設（郡地先）
平20. 2. 8	小型動力ポンプ付積載車1台更新（第33分団）
平20. 2. 6	本署に高規格救急車1台配置
平20. 2. 28	普通消防ポンプ自動車1台更新（第8分団、CD-I型）
平20. 2. 29	第42分団ホース乾燥塔更新
平20. 2. 29	40m ³ 級耐震性貯水槽1基新設（南子安地先）
平20. 3. 12	上総分署に水槽付消防ポンプ自動車1台配置（I-A型）
平20. 3. 17	消防団第7分団機庫新築（鉄骨造平家建・延59.62m ² ）
平20. 3. 18	松丘分署庁舎竣工
平20. 3. 21	100m ³ 級耐震性貯水槽1基新設（広岡地先）
平20. 3. 31	消防長 尾棹 進氏退任
平20. 4. 1	消防長 鈴木 隆氏就任
平20. 4. 1	君津市消防団協力事業所表示制度実施要綱を施行
平20. 7. 14	君津市消防署松丘分署外構工事完成
平20. 9. 23	第2回君津市消防団フェア実施 第1回消防団協力事業所表示証交付式
平20. 9. 24	松丘分署に普通消防ポンプ自動車1台配備（CD-I型）
平20. 10. 4	君津市消防署松丘分署業務開始 職員15名 消防ポンプ自動車1台 高規格救急車1台をもって業務開始
平21. 3. 6	普通消防ポンプ自動車1台更新（第22分団、CD-I型）
平21. 3. 25	高機能消防指令センター運用開始
平21. 3. 31	40m ³ 級耐震性貯水槽1基新設（大山野地先）
平21. 3. 31	消防長 鈴木 隆氏退任
平21. 3. 31	消防団長 高橋 明氏退任

平21. 4. 1	消防長 岡根 敏晴氏就任
平21. 4. 1	消防団長 前田 吉敬氏就任
平21. 4. 1	機能別消防団員制度開始（市役所分団）
平21. 4. 1	女性消防官1名採用（消防士）
平21. 6. 1	女性消防官1名採用（救命士）
平21. 9. 8	広報連絡車1台配備（松丘分署）
平21.10. 1	君津市消防署松丘分署23名体制業務開始
平21.12.16	第38分団ホース乾燥塔更新
平21.12.25	消防本部査察車1台更新（予防課）
平22. 2.26	普通消防ポンプ自動車1台配備（松丘分署、CD-II型）
平22. 3. 2	普通消防ポンプ自動車2台更新（第7・11分団 CD-I型）
平22. 3. 9	常備消防発足40周年記念式典
平22. 3.19	40m ³ 級耐震性貯水槽1基新設（上新田地先）
平22. 3.26	共同指令センター運営計画が千葉県消防指令業務共同運用推進協議会に承認
平22. 9. 1	第31回九都県市合同防災訓練（千葉県会場）
平22.10. 5	上総分署建設用地購入
平22.10.25	40m ³ 級耐震性貯水槽1基新設（人見地先）
平22.12.12	第3回君津市消防団フェア実施
平22.12.13	40m ³ 級耐震性貯水槽1基新設（俵田地先）
平22.12.13	100m ³ 級耐震性貯水槽1基新設（宮下地先）
平23. 2.25	普通消防ポンプ自動車1台更新（第28分団 CD-I型）
平23. 2.28	小型動力ポンプ付積載車1台更新（第40分団）
平23. 3.22	緊急消防援助隊派遣（福島県（第4次）：救急隊1隊3名・後方支援隊1隊3名）3/22～3/24
平23. 3.24	緊急消防援助隊派遣（福島県（第5次）：救急隊1隊3名・後方支援隊1隊3名）3/24～3/28
平23. 3.31	消防長 岡根 敏晴氏退任
平23. 4. 1	消防長 岡田 典夫氏就任
平23. 4. 1	消防団長 前田 吉敬氏再任
平23. 4. 5	緊急消防援助隊派遣（福島県（第8次）：救急隊1隊3名・後方支援隊1隊3名）4/5～4/9
平23. 4. 9	緊急消防援助隊派遣（福島県（第9次）：救急隊1隊3名・後方支援隊1隊3名）4/9～4/13
平23.11.10	100m ³ 級耐震性貯水槽1基新設（久留里市場地先）
平24. 2.17	普通消防ポンプ自動車1台更新（第19分団 CD-I型）
平24. 2.20	君津市消防団協力事業所 千葉オイレッシュ(株) 総務省消防庁消防団協力事業所に認定
平24. 2.22	小糸分署に普通消防ポンプ自動車配備（CD-I型）小型動力ポンプ付積載車更新
平24. 3.22	本署に小型動力ポンプ付水槽車配備（5,000ℓ）
平24. 3.31	消防長 岡田 典夫氏退任
平24. 4. 1	消防長 前田 佳暁氏就任
平24. 4. 1	消防団組織の見直し 第24分団を第18分団に、第31分団を第30分団に統合し、各々第二部とした 消防団OBによる機能別消防団員制度導入（44名） 分団統合並びに一部団員削減により、消防団員定数960名となる
平24. 7. 7	第33回千葉県消防協会君津支部消防操法大会 （ポンプ車最優秀賞15分団、小型ポンプ優秀賞32分団）
平24. 7.28	第48回千葉県消防操法大会（最優秀賞 15分団）
平24. 8.28	本署に大型化学高所放水車配備
平24.10. 7	第23回全国消防操法大会に出場（ポンプ車優良賞 第15分団）
平25. 2. 5	ちば消防共同指令センターへ運用切り替え
平25. 2. 8	40m ³ 級耐震性貯水槽1基新設（大坂地先）
平25. 2.26	普通消防ポンプ自動車を小型動力ポンプ付積載車に更新（第2分団） 小型動力ポンプ付積載車3台更新（第13・20・41分団）
平25. 3.29	40m ³ 級耐震性貯水槽1基新設（中野南公園）
平25. 3.31	消防団長 前田 吉敬氏退任

平25. 4. 1	消防団長 松崎 良成氏就任
平25. 4. 1	ちば消防共同指令センター、消防・救急デジタル無線運用開始
平25. 4. 12	100m ³ 級耐震性貯水槽1基新設（糠田地先 平成24年度事業）
平25. 5. 13	消防団員確保推進検討委員会開催
平25. 9. 27	上総分署管理棟建設事業契約締結
平25. 10. 20	君津市消防音楽隊 発足40周年記念演奏会開催
平25. 11. 25	消防団120年、自治体消防65周年記念大会参加
平25. 12. 10	100m ³ 級耐震性貯水槽1基新設（上総分署建設用地）
平26. 2. 26	消防団車両更新（第35分団、第37分団、第39分団） 消防ポンプ自動車を小型動力ポンプ付積載車に更新（第5分団）
平26. 3. 20	総務省より消防団救助資機材搭載型車両受領（第10分団配備）
平26. 3. 31	消防長 前田 佳暁氏退任
平26. 4. 1	消防長 青木 一志氏就任
平26. 4. 1	女性消防分団発足（13名）
平26. 6. 8	第36回君津市消防団消防操法大会（放水なし）
平26. 7. 26	第50回千葉県消防操法大会（ポンプ車 優秀賞 第15分団）
平26. 7. 31	上総分署管理棟竣工
平26. 7. 31	第43回消防救助技術関東地区指導会出場、全国大会出場決定（種目：障害突破訓練） 8月27日に第43回全国消防救助技術大会出場予定であるも広島市土砂災害へ 緊急消防援助隊対応のため中止
平26. 10. 2	上総分署高規格救急自動車更新
平26. 10. 2	上総分署新庁舎業務開始
平26. 11. 14	第24回全国女性消防団員活性化ちば大会参加（浦安市）
平27. 2. 27	100m ³ 級耐震性貯水槽1基新設（君津駅北口ロータリー）
平27. 3. 6	小糸分署建設用地購入
平27. 3. 14	消防団車両更新（第14分団、第44分団）
平27. 3. 30	第22分団ホース乾燥塔更新
平27. 4. 1	消防団長 松崎 良成氏再任
平27. 4. 1	女性消防官1名採用（救命士）
平27. 4. 1	緊急消防援助隊に消火小隊1隊を追加登録
平27. 6. 18	消防団活性化対策検討委員会開催
平27. 7. 2	第5回一筆啓上火の用心サミットを君津市で開催 （丸岡町・岡崎市・浜松市・新城市・君津市・取手市）
平27. 7. 25	第51回千葉県消防操法大会（小型ポンプ車 努力賞 第41分団）
平27. 8. 29	第44回全国消防救助技術大会出場（種目：ほふく救出訓練）
平27. 11. 13	第5回緊急消防援助隊全国合同訓練参加（千葉県会場：市原市）
平28. 2. 28	消防団車両更新（第34分団、第42分団） 消防ポンプ自動車を小型動力ポンプ付積載車に更新（第9分団、第29分団）
平28. 3. 30	第14分団ホース乾燥塔更新
平28. 7. 23	第52回千葉県消防操法大会（小型ポンプ 努力賞 第41分団）
平28. 8. 24	第45回全国消防救助技術大会出場（種目：ほふく救出訓練）
平29. 1. 18	小糸分署高規格救急自動車更新
平29. 3. 15	40m ³ 級耐震性貯水槽1基新設（中島地先）
平29. 3. 22	消防ポンプ自動車を小型動力ポンプ付積載車に更新（第12分団） 消防団車両更新（第17分団）
平29. 3. 28	40m ³ 級耐震性貯水槽1基新設（俵田地先）
平29. 3. 29	小糸分署消防ポンプ自動車を水槽付消防ポンプ自動車に更新
平29. 3. 30	消防団第14分団機庫新築（木造2階建・延66.24m ² ）
平29. 3. 31	消防団長 松崎 良成氏退任
平29. 4. 1	消防団長 小原 幸春氏就任

位 置 ・ 地 勢

本市は、房総半島のほぼ中央に位置し、県下第二番目の広大な面積を有している。西端は東京湾に臨み、北から順に木更津市、市原市、大多喜町、鴨川市、富津市の4市1町と境を接している。

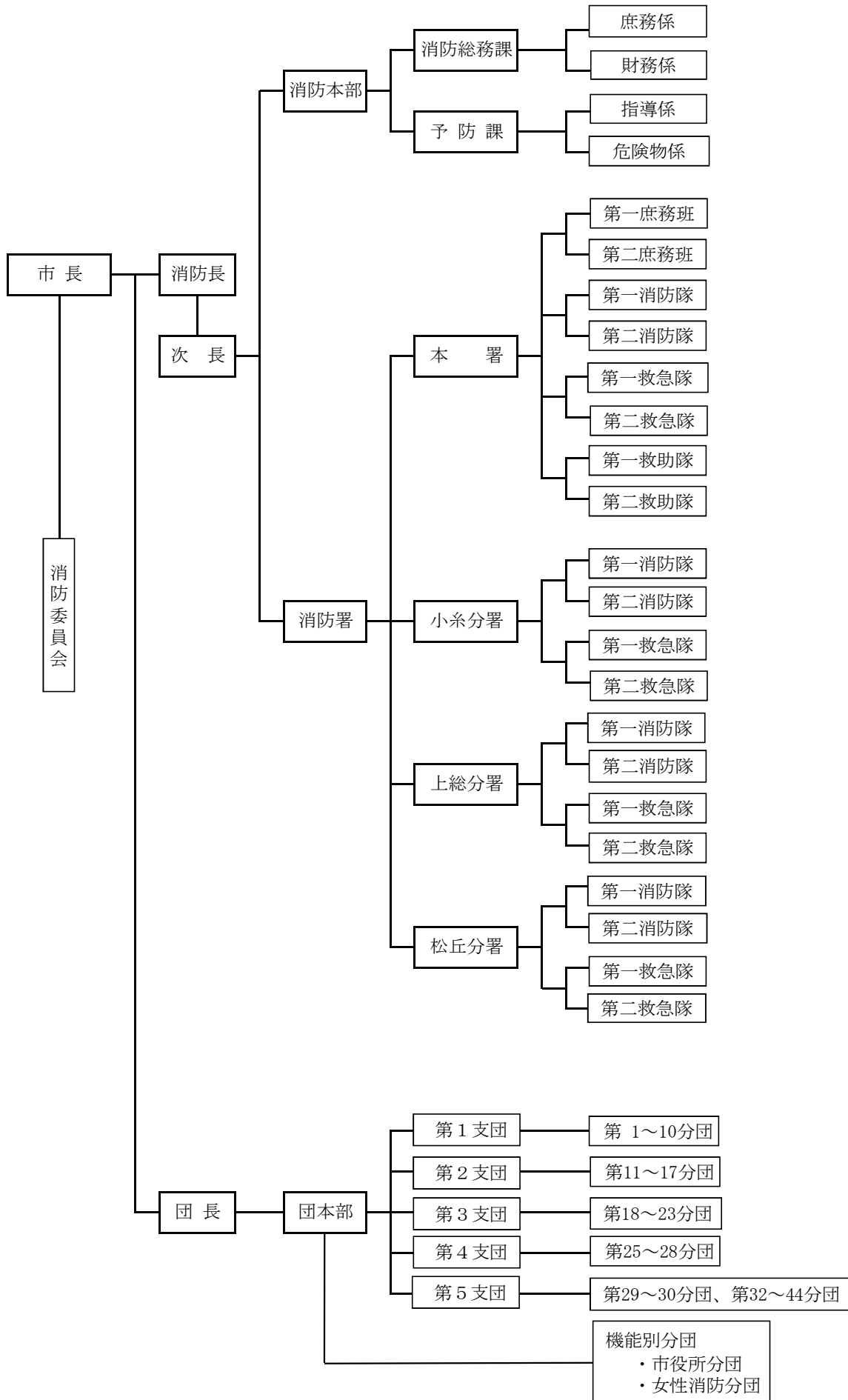
市の南部には清澄山系が東西に連なり、それより更に東部には大福山系、西部に高宕、鹿野山系、中央には三石、大塚山系がそれぞれ北に向かって走り、次第になだらかな丘陵となっている。三石山系の間を東には小櫃川が北に流れて木更津市に入り、西には小糸川が北西に流れて東京湾に注ぎ、両川の沿岸には肥沃な耕地が開けている。“鉄鋼の君津”と呼ばれるように臨海部は工業化がすすんだが、市の東南部には丘陵地帯がひろがり、自然の大パノラマが展開されている。

豊かな水と緑、温暖な気候、澄んだ空気、明るい光の中で栽培される新鮮な野菜と果物温泉も湧き出て、観光地としての要素がいっぱい。また、豊かな心を育てる名所、旧跡もすばらしいものがある。

☆ 位 置	東経 139° 55′ 01″ 北緯 35° 19′ 05″
☆ 面 積	3 1 8 . 8 1 K m ²
☆ 広 ぼう	東西 2 7 . 3 K m 南北 2 2 . 6 K m
☆ 周 囲	1 1 8 . 2 K m



消 防 の 組 織



消防本部事務分掌

消 防 総 務 課	<ol style="list-style-type: none"> 1 施策の企画、推進及び進行管理並びに本庁との連絡調整に関する事。 2 事務事業の管理及び改善並びに予算及び施策の評価に関する事。 3 予算、決算、人事等に関する総合調整に関する事。 4 職場内研修の企画及び推進に関する事。 5 主要施策の関係機関に係る情報の収集及び整理並びに当該関係機関との連絡調整に関する事。 6 本部内の庶務に関する事。 7 文書及び公印に関する事。 8 消防長が別に定める警防事務の調整に関する事。 9 訓令等に関する事。 10 消防団に関する事。 11 消防関係団体との連絡調整に関する事。 12 消防委員会に関する事。 13 儀式及び表彰に関する事。 14 消防職員委員会に関する事。 15 安全衛生委員会に関する事。 16 安全運転教育に関する事。 17 消防用財産の取得、管理及び処分に関する事。 18 貸与品に関する事。
-----------------------	---

予 防 課	<ol style="list-style-type: none"> 1 防火対象物、消防用設備等の届出の処理に関する事。 2 消防同意に関する事。 3 消防法(昭和23年法律第186号)に基づく立入検査及び違反処理に関する事。 4 火災の予防及び防災意識の普及啓発に関する事。 5 消防広報及び消防音楽隊に関する事。 6 防災関係団体との連絡調整に関する事。 7 防火関係団体の育成指導に関する事。 8 火災警報の発令に関する事。 9 防火管理者の育成に関する事。 10 危険物製造所等の許認可に関する事。 11 危険物製造所等の立入検査及び予防措置に関する事。 12 少量危険物及び指定可燃物の届出に関する事。 13 石油コンビナート等特別防災区域の防災指導に関する事。 14 危険物取扱者の指導に関する事。 15 消防関係手数料の収納に関する事。 16 水火災の調査及び統計に関する事。 17 り災証明に関する事。
-------------	---

消防署事務分掌

本 署	第一庶務班 第二庶務班	<ol style="list-style-type: none"> 1 公印及び物品の管理に関する事。 2 署員の勤務計画に関する事。 3 署員の研修及び福利厚生に関する事。 4 本署隊の編成に関する事。 5 署に関する事。 6 防災通信に関する事。 7 災害情報等の収集及び関係機関との連絡に関する事。 8 通信指令業務の研究及び訓練に関する事。 9 通信指令施設の維持管理に関する事。
	第一消防隊 第二消防隊	<ol style="list-style-type: none"> 1 水火災等の警戒及び防御並びに訓練に関する事。 2 君津市消防警防規程(平成13年君津市消防本部訓令(甲)第1号)に基づく警防調査に関する事。 3 消防技術及び消防資機材等の研究並びに調査に関する事。 4 消防車両及び消防資機材等の維持管理に関する事。 5 君津市火災予防条例(昭和46年君津市条例第26号)に基づく届出の処理に関する事。(予防課において所掌するものを除く) 6 火災調査に関する事。(その他の火災等の軽易なもの)
	第一救急隊 第二救急隊	<ol style="list-style-type: none"> 1 救急業務に関する事。 2 救急技術及び救急資機材等の研究並びに訓練に関する事。 3 救急車両及び救急資機材等の維持管理に関する事。 4 救急医療機関との連絡調整に関する事。 5 応急手当の普及啓発に関する事。 6 救急搬送証明に関する事。 7 救急統計に関する事。
	第一救助隊 第二救助隊	<ol style="list-style-type: none"> 1 救助業務に関する事。 2 救助技術及び救助資機材等の研究並びに調査に関する事。 3 救助車両及び救助資機材等の維持管理に関する事。 4 救助統計に関する事。

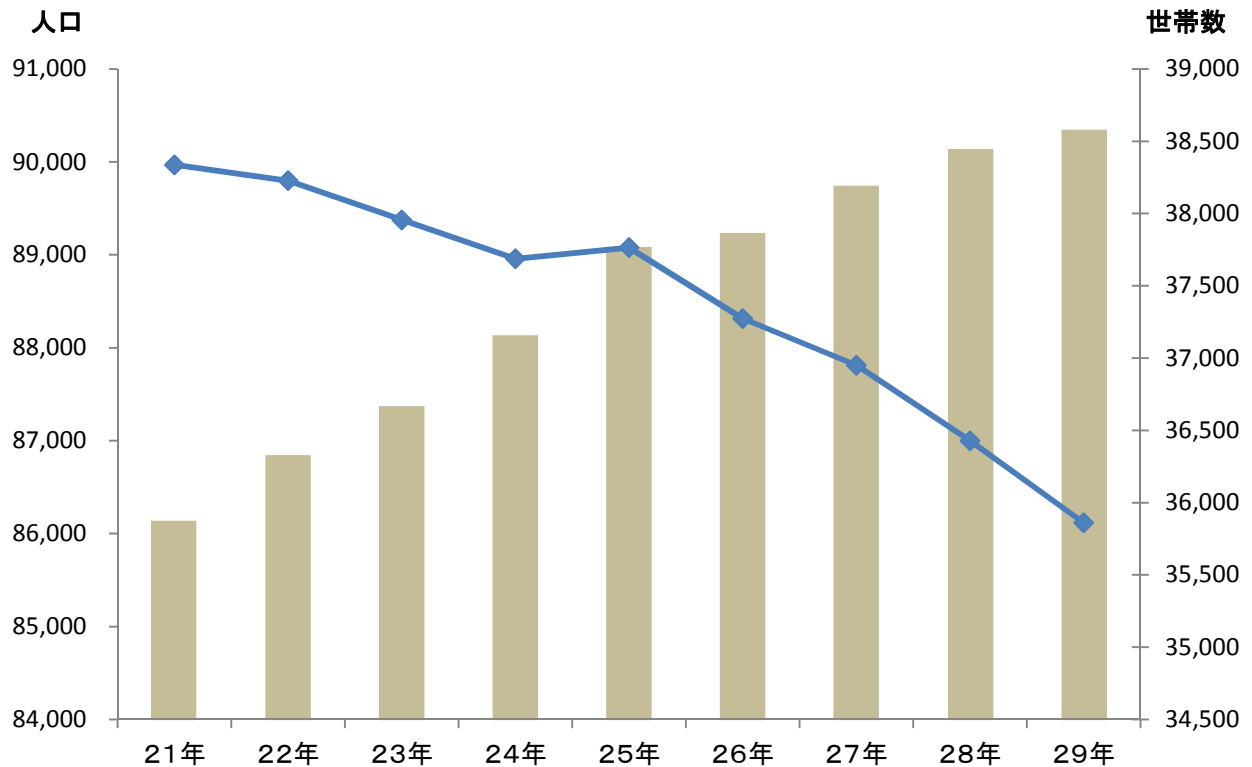
分 署	第一消防隊 第二消防隊	<ol style="list-style-type: none"> 1 水火災等の警戒及び防御並びに訓練に関する事。 2 救助業務に関する事。 3 君津市消防警防規程に基づく警防調査に関する事。 4 消防技術及び消防資機材等の研究並びに調査に関する事。 5 消防車両及び消防資機材等の維持管理に関する事。 6 君津市火災予防条例に基づく届出の処理に関する事。 (予防課において所掌するものを除く) 7 火災調査に関する事。(その他の火災等の軽易なもの) 8 分署に関する事。
	第一救急隊 第二救急隊	<ol style="list-style-type: none"> 1 救急業務に関する事。 2 救急技術及び救急資機材等の研究並びに訓練に関する事。 3 救急車両及び救急資機材等の維持管理に関する事。 4 救急医療機関との連絡調整に関する事。 5 応急手当の普及啓発に関する事。

君津市の市勢推移

各年 4月1日現在

項目 年	面積 (k m ²)	人口	世帯数	消防職員一人当り			消防団員一人当り		
				人口	世帯数	面積	人口	世帯数	面積
平成21年	318.83	89,968	35,878	652	260	231	99	39	35
平成22年	318.83	89,799	36,332	579	234	206	96	39	34
平成23年	318.83	89,377	36,667	577	237	206	96	39	34
平成24年	318.83	88,958	37,160	567	237	203	98	41	35
平成25年	318.83	89,079	37,766	557	236	199	93	39	33
平成26年	318.83	88,316	37,866	563	241	203	93	40	34
平成27年	318.81	87,813	38,193	556	242	202	94	41	34
平成28年	318.81	86,999	38,446	551	243	202	91	40	33
平成29年	318.81	86,118	38,579	545	244	202	90	40	33

人口・世帯数の推移



予算の推移(一般会計)

年 度	一般会計 当初予算(A) (千円)	消 防 費 当初予算(B) (千円)	構成比 (B)/(A) (%)	市民一人 当たり 予算額 (円)	市民一人 当たり 消防費 (円)
平成21年度	28,500,000	1,526,041	5.3	316,779	16,962
平成22年度	29,300,000	1,557,257	5.3	326,284	17,342
平成23年度	28,400,000	1,530,735	5.4	317,755	17,127
平成24年度	27,350,000	1,789,357	6.5	307,448	20,115
平成25年度	27,000,000	1,539,765	5.7	303,102	17,285
平成26年度	27,300,000	1,419,877	5.2	309,117	16,077
平成27年度	28,400,000	1,317,843	4.6	323,415	15,007
平成28年度	28,150,000	1,440,461	5.1	323,567	16,557
平成29年度	29,410,000	1,558,504	5.3	341,508	18,097

消防予算の推移

単位：千円

年 度	常備消防費	非常備消防費	消防施設費	災害対策費	合 計
平成21年度	1,317,053	78,632	95,840	34,516	1,526,041
平成22年度	1,300,447	74,308	119,452	63,050	1,557,257
平成23年度	1,227,363	78,214	205,761	19,397	1,530,735
平成24年度	1,222,605	77,513	452,319	36,920	1,789,357
平成25年度	1,171,207	71,435	253,214	43,909	1,539,765
平成26年度	1,111,687	77,815	190,762	39,613	1,419,877
平成27年度	1,170,780	72,444	47,037	27,582	1,317,843
平成28年度	1,175,863	75,232	169,770	19,596	1,440,461
平成29年度	1,192,450	76,228	258,938	30,888	1,558,504

消防職員の配置状況

平成29年4月1日現在

階級別 配置別		消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 士	そ の 他	計
消防本部	消 防 長	1							1
	次 長		1						1
	消 防 総 務 課		1	3		2		△①	6
	予 防 課		1	3	1	2 △①	1		8 △①
消防署	本署		6	8	4	30 △②	20		68 △②
	指令センター 派遣					2			2
	小 糸 分 署		1	6		12	4		23
	上 総 分 署		1	6	1	10	5		23
	松 丘 分 署		1	6	1	11	4		23
市役所出向				1		1 ①			2 ①
千葉県消防学校出向									0
計		1	12	33	7	70 ①	34		157 ①

※○は、うち女性

※△は、再任用（短時間勤務 3人）、君津市技術職員（1人）は、計には含まず

消防職員の勤続年数

平成29年4月1日現在

年 数	階級別		消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 士	そ の 他	計
5年未満							7	31		38
5年以上10年未満							49	3		52
10年以上15年未満						6	14 ①			20 ①
15年以上20年未満					3	1				4
20年以上25年未満					19				△①	19
25年以上30年未満					9					9
30年以上			1	12	2		△③			15
計			1	12	33	7	70 ①	34		157 ①

※○は、うち女性

※△は、再任用（短時間勤務 3人）、君津市技術職員（1人）は、計には含まず

消防職員の階級別年齢

平成29年4月1日現在

階級 年齢	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防士	その他	計
18								
19						3		3
20						3		3
21						5		5
22						5		5
23						7		7
24					3	2		5
25					9	3		12
26					11	1		12
27					9	2		11
28					8	1		9
29					10	1		11
30					9	1		10
31					3			3
32					3			3
33					2			2
34				1	1			2
35			1	1				2
36								
37								
38				2	1			3
39			1		1			2
40			3	2				5
41			6					6
42			10	1				11
43			5					5
44			2					2
45			1					1
46			1					1
47			1					1
48		1	1					2
49								
50								
51								
52		1						1
53		2						2
54								
55		2						2
56		2						2
57		4						4
58	1							1
59			1					1
60								
計	1	12	33	7	70	34		157
平均	58歳	54.6歳	46歳	38.1歳	27.7歳	26.8歳		32.8歳

短時間再任用、君津市技術職員含まず

消防職員の研修状況

平成29年4月1日現在

研修科目		年度別（平成）		25年度	26年度	27年度	28年度	計	
		23年度以前	24年度						
消防 大学 校	上級幹部科							0	
	幹部科(幹部研修)	3(5)		1	1		1	6(5)	
	本科	4						4	
	予防科	1						1	
	警防科	7				1		8	
	救助科		1					1	
	救急科	7						7	
千 葉 県 消 防 学 校	初任科	208	8	12	11	10	6	255	
	警防科	11						11	
	予防科	予防査察科 (予防科程)	21	1	1		1	1	25
		査察科程	7						7
		火災調査科	10	1	1	1	1	1	15
		危険物科	8						8
	救急科	救急科	54	4	6	6	6	8	84
		Ⅱ課程	42						42
	初級幹部科	48						48	
	中級幹部科	27				1		28	
	幹部特別研修科	2						2	
	救助科	21	1	1	1	2	1	27	
	訓練指導科	70	2	1	2	1	2	78	
	はしご自動車等講習会	29	1	1	1	4	2	38	
	気管挿管講習	6						6	
薬剤投与講習	9						9		
気管挿管・薬剤投与講習	8	2					10		
救急救命士養成研修	9	1					10		

消防職員の資格取得状況

資格等の種類	資格取得者数	資格等の種類	資格取得者数
救急救命士	33	酸素欠乏・硫化水素 危険作業主任者	4
救急Ⅱ課程	4	小型移動式クレーン	28
救急標準課程	72	玉掛	30
潜水士	39	小型船舶	24

消防職員の表彰

年度別		22 年度	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度
表彰区分								
消 防 庁 長 官	功 勞 章							
	永年勤続功労章	1	1	1	1	1		
千 葉 県 知 事	文 化 功 勞 章							
	特 別 功 勞 章		1		1			
	永年勤続功労章	1		1				
	功 勞 章	1	1	1	1	1		
	精 勤 章	1	1	1	1	1	1	
千葉県防災危機管理部長	防災危機管理部長章	7	3	3				
日 本 消 防 協 会 長	勤 続 章				2	1	1	
	功 績 章							
	精 績 章		1			1	1	
千葉県消防協会長	永年勤続功労章		2		2		1	
	特 別 功 勞 章							
	功 績 章					1		
	功 勞 章							
	精 勤 章	3	3	3	2	2	2	
	感 謝 状							
君 津 支 部 長	特 別 功 勞 章				4	4	4	2
	功 勞 章	2	4	4	10	19	7	
	感 謝 状	2				2	2	2
全 国 消 防 長 会	優良職員表彰	2					1	
	永年勤続 (40)	9	12					
	永年勤続 (35)							
	永年勤続 (30)					3		
	永年勤続 (25)							
	永年勤続 (20)	2	5					
君 津 市 消 防 長	永年勤続功労章	3					1	
	精 勤 章	1	1	2	1	1	4	
君津市消防団長	感 謝 状			2				

消防庁舎の現況

署別 区分		消防本部・本署	小糸分署	上総分署（管理棟）	松丘分署
所在地		君津市 杵 師 3丁目1番25号	君津市 鎌 滝 441番地	君津市 久留里市場 423番地1	君津市 広 岡 1795番地1
建築年月		平成5年9月	昭和48年2月	平成26年7月	平成20年3月
構 造		鉄骨 鉄筋コンクリート造 3階建	鉄筋 コンクリート造壁式 一部2階建	鉄骨造 金属サンドイッチ パネル張 2階建	鉄骨造 一部タイル張 一部2階建
規 模	敷地面積	5,884.0㎡	2,739.0㎡	2,735.4㎡	1,410.2㎡
	建築面積	1,965.4㎡	154.4㎡	464.8㎡	344.7㎡
	延床面積	3,756.8㎡	169.4㎡	689.5㎡	499.1㎡

消防車両等の配置状況

所 属	車両名称	車 名	年 式	登録番号	車 体			エンジン 排気量	車両総 重量kg	免許 区分
					全長(m)	全幅(m)	全高(m)			
消 防 本 部	君津本部司令 1 (その他)	トヨタ	平成22年	袖 300 ひ 7015	4.44	1.72	1.49	1,490	1,535	普通
	君津本部連絡 1 (その他)	ニッサン	平成14年	袖 800 さ 4358	4.41	1.69	1.71	1,760	1,615	普通
	君津本部連絡 2 (その他)	マツダ	平成12年	袖 800 さ 2860	4.68	1.69	1.70	1,830	1,615	普通
	君津本部輸送 1 (人員搬送車)	トヨタ	平成26年	袖 200 さ 1148	6.99	2.03	2.58	3,900 (D)	5,285	中型
	君津資材 1 (資機材搬送車)	三菱	平成12年	袖 800 さ 1295	6.73	2.17	2.70	5,240 (D)	5,865	中型
	君津本部予防 1 (その他)	ニッサン	平成10年	袖 88 な 3465	4.29	1.66	1.64	1,490	1,365	普通
	君津本部予防 2 (その他)	ニッサン	平成21年	袖 800 さ 9986	4.71	1.69	2.03	1,990	2,085	普通
	君津本部広報 1 (その他)	トヨタ	平成15年	袖 800 さ 5913	4.74	1.69	2.23	1,990	2,995	普通

所属	車両名称	車名	年式	登録番号	車体			エンジン	車両総重量kg	免許区分
					全長(m)	全幅(m)	全高(m)	排気量		
本署	君津指揮1 (指揮車)	ニッサン	平成21年	袖 830 な 4	4.77	1.69	2.03	1,990	3,175	普通
	君津連絡1 (その他)	スズキ	平成 8年	袖 88 な 2670	3.97	1.63	1.83	1,590	1,505	普通
	君津梯子1 (梯子車)	ヒノ	平成 5年	袖 88 や 1246	10.86	2.49	3.55	17,230 (D)	19,990	大型
	君津救助1 (救助工作車)	三菱	平成13年	袖 800 は 120	7.52	2.30	3.15	8,200 (D)	9,650	中型
	君津水槽1 (水槽付消防ポンプ自動車)	三菱	平成19年	袖 800 は 513	7.33	2.30	3.00	7,545 (D)	9,790	中型
	君津化高1 (大型化学高所放水車)	ヒノ	平成24年	袖 830 さ 1	8.33	2.49	3.50	8,860 (D)	16,225	大型
	君津原液1 (泡原液搬送車)	三菱	平成 7年	袖 88 や 1446	6.62	2.46	2.85	8,200 (D)	10,685	中型
	君津水槽2 (水槽付消防ポンプ自動車)	三菱	平成11年	袖 800 さ 72	6.40	2.32	2.50	8,200 (D)	7,910	中型
	君津ポンプ1 (消防ポンプ自動車)	ヒノ	平成10年	袖 88 さ 9831	6.51	2.30	2.78	7,960 (D)	6,570	中型
	君津救急3 (救急車)	ニッサン	平成18年	袖 800 さ 7937	5.64	1.90	2.55	3,490	3,285	普通
	君津救急1 (救急車)	トヨタ	平成19年	袖 800 な 5	5.64	1.88	2.56	2,690	3,215	普通
	君津救急2 (救急車)	ニッサン	平成20年	袖 830 む 6	5.64	1.90	2.47	3,490	3,255	普通
	君津水槽3 (小型動力ポンプ付水槽車)	ヒノ	平成24年	袖 800 て 5000	7.00	2.30	2.70	6,400 (D)	11,650	大型
小糸分署	小糸水槽1 (水槽付消防ポンプ自動車)	ヒノ	平成29年	袖 803 さ 1	7.07	2.34	2.97	6,400 (D)	7,700	中型
	小糸ポンプ1 (消防ポンプ自動車)	ヒノ	平成24年	袖 830 ろ 9	5.73	1.88	2.76	4,000 (D)	4,985	普通
	小糸救急1 (救急車)	ニッサン	平成29年	袖 800 ゆ 3	5.64	1.90	2.51	3,490	2,910	普通
上総分署	上総水槽1 (水槽付消防ポンプ自動車)	ヒノ	平成20年	袖 830 ほ 119	7.00	2.30	2.92	6,400 (D)	9,350	中型
	上総ポンプ1 (小型動力ポンプ付積載車)	イズ	平成 6年	袖 88 さ 5109	4.88	1.69	2.45	3,050 (D)	3,420	普通
	上総救急1 (救急車)	ニッサン	平成26年	袖 800 み 2	5.64	1.90	2.52	3,490	3,295	普通
松丘分署	松丘水槽1 (消防ポンプ自動車)	ヒノ	平成20年	袖 830 ま 119	5.73	1.88	2.60	4,000 (D)	5,650	中型
	松丘ポンプ1 (消防ポンプ自動車)	ヒノ	平成22年	袖 830 め 119	6.90	2.26	3.10	6,400 (D)	7,660	中型
	松丘救急1 (救急車)	トヨタ	平成20年	袖 802 ふ 1	5.64	1.89	2.49	2,690	3,175	普通
	松丘連絡1 (その他)	マツダ	平成15年	袖 800 さ 5917	4.28	1.69	2.20	1,780	2,480	普通

※ (D) は、ディーゼル車をいう。

応援協定等の締結状況

協定等の名称	協定締結年月日	締結機関名	協定の目的・内容
千葉県広域消防相互応援協定	平成 4年 4月 1日	千葉県下市町村及び一部事務組合の消防機関	大規模災害、産業災害その他の災害の予防鎮圧等に万全を期す
千葉県水道災害相互応援協定	平成 7年11月 2日	千葉県内の水道事業者及び水道用水供給事業者並びに下総町、大栄町、山武町及び芝山町	地震、異常湧水等の水道災害が発生した場合、県内の水道事業者及び水道用水供給事業者が県の調整の下に応援活動を行う
救急救命処置に関する協定	平成 7年12月28日	君津郡市中央病院組合	救急救命処置の指示
災害時における千葉県内市町村間の相互応援に関する基本協定	平成 8年 2月23日	県内市町村	被害者の救出及び食料物資の供給等
災害時における物資の供給に関する協定	平成 8年 4月 1日	(株)ジョイフル本田	応急生活物資供給
	平成 9年 2月28日	生活協同組合ちばコープ	
君津市、草津市災害支援・友好交流基本協定	平成 9年 3月 7日	滋賀県草津市	相互応援体制の確立を図り、情報交換や調査研究を行う
災害時等における廃棄物処理施設に係る相互援助細目協定	平成 9年 7月31日	千葉県下市町村及び一部事務組合	災害時により多量の廃棄物が発生する等の緊急事態及び一般廃棄物処理施設に改修工事等の事態が発生した場合、市町村及び一部事務組合間で相互に応援協力を行う。
災害時における君津郵便局・君津市間の協力に関する覚書	平成 9年 9月26日	君津郵便局	災害時の特別郵政事業、避難場所物資集積場所等の提供、被災状況等の情報提供
(社)日本水道協会千葉県支部災害時相互応援に関する協定	平成10年 5月18日	社団法人日本水道協会	地震、異常湧水等の災害が発生した場合、速やかに給水能力を回復できるように、(社)日本水道協会の会員間において相互応援活動を行う
災害時における燃料等の供給に関する協定	平成11年 6月 3日	千葉県石油商業協同 組合 君津支部	災害時の燃料供給等
災害時の医療救護活動に関する協定	平成12年 4月 1日	社団法人君津木更津医師会	災害時における医療救護活動
災害時における飲料水確保のための応急作業に関する協定	平成12年 9月 1日	君津市管工事業協同組合	災害が発生し、破損された水道施設の復旧に関して協力を行う
災害時の救護支援活動に関する協定	平成14年 5月 8日	君津木更津薬剤師会	災害時における医療活動の救護支援

応援協定等の締結状況

協定等の名称	協定締結年月日	締結機関名	協定の目的・内容
災害時における応急生活物資等の供給に関する協定	平成15年12月 1日	社団法人千葉県エルピーガス協会 木更津支部	災害時の燃料供給等
地震、風水害、雪害その他の災害時における応急措置に関する協定	平成16年 5月11日	君津建設業協同組合	公共土木施設等の応急復旧措置による機能の確保等
救急救命士気管挿管に関する病院実習協定書	平成16年 9月16日	君津郡市中央病院組合	気管挿管に関する病院実習
救急救命士薬剤投与に関する病院実習協定書	平成18年 6月26日	君津中央病院企業団	薬剤投与（エピネフリン）に関する病院実習
館山自動車道消防相互応援協定	平成19年 7月 4日	県内6市	消防に関する相互応援
地震、風水害、雪害その他の災害時における応急処置に関する協定	平成19年 7月 5日	君津造園建設業協同組合	災害が発生し、または発生するおそれがある場合、応急処置を行う。
災害時における物資の供給に関する協定	平成20年 3月 3日	(株)ダイエー	応急生活物資供給
大規模停電発生時における君津市防災行政無線の活用に関する協定	平成20年 7月 1日	東京電力株式会社 木更津支社	電力供給に係る広域的な停電が発生した場合に市民等への広報をするため、君津市防災行政無線の活用をする
地震、風水害、その他の災害における、応急措置に関する協定	平成20年11月 5日	君津市電業組合	同市の管理する施設の機能を確保し、又は施設の機能を回復させる事
鉄道災害時における鉄道軌道事業者と消防機関との連携に関する協定書	平成21年 3月31日	県内の消防本部（局）と県内で運行する鉄道軌道事業者	安全かつ迅速な消防活動と公共交通機関としての列車運行の早期復旧を図るため
災害時における災害情報の放送に関する協定	平成22年 7月 6日	かずさエフエム株式会社	災害が発生し、又は発生するおそれがある場合、市民の安全と生活等に必要な情報の提供を行う。
災害時の情報交換に関する協定	平成23年 2月14日	国土交通省関東地方整備局	災害が発生し、又は発生するおそれがある場合、相互が市民の安全と生活等に必要な情報の提供を行う。
災害時における家屋被害認定調査等に関する協定	平成24年 3月16日	千葉県土地家屋調査士会	災害発生後の土地・建物の調査・測量・登記手続き等を行い、早期復興への貢献を目的とする。
災害時相互応援協定	平成25年 4月18日	長野県飯田市	災害が発生した場合、被災地の要請により応急対策及び復旧対策について相互の応援を行う。
広告付避難場所等電柱看板に関する協定書	平成27年 1月 5日	東電タウンプランニング株式会社千葉総支社	避難場所等の周辺にある電柱に、避難場所等の案内を表示した広告付電柱看板を企業等の協賛により設置する。

応援協定等の締結状況

協定等の名称	協定締結年月日	締結機関名	協定の目的・内容
緊急速報発信ツールの活用に関する協定	平成27年 1月 5日	東京瓦斯株式会社千葉支社	東京瓦斯株式会社の都市ガス施設に何らかの問題が生じ、市民に被害を及ぼす事案が発生し、又は発生する恐れがある場合に緊急速報発信ツール等を活用し、市民生活の安寧を保持する。
災害に係る情報発信等に関する協定書	平成27年 1月 6日	ヤフー株式会社	情報源の一つとして大きな役割を果たしているインターネットを通じて、より多くの市民に市からの情報の伝達を行う。
災害時におけるレンタル機材等の提供に関する協定書	平成27年 1月27日	株式会社アクティオ	災害時等において、市は必要とするレンタル機材等の提供を要請することができ、可能な範囲で優先的かつ速やかに機材等の提供を受けることができる。
災害時における地図製品等の供給等に関する協定書	平成27年 3月11日	株式会社ゼンリン	災害対応を円滑に行うために必要となる地図の複製利用承諾や広域地図、住宅地図及びインターネット用住宅地図IDの提供を受ける。
災害時における福祉避難所の設置運営に関する協定書	平成27年 3月26日	社会福祉法人教友会 社会福祉法人アルムの森	避難所生活において何らかの特別な配慮を必要とする者を福祉避難所として受け入れるため、民間事業者と福祉避難所としての指定及び設置運営に関する協定。
君津市地域防災計画に基づく災害時歯科医療救護活動に関する協定	平成27年 4月16日	一般社団法人 君津木更津歯科医師会	災害時における歯科医師による医療救護活動に関する協定。
地震、風水害、雪害その他の災害時における応急措置に関する協定	平成27年 6月17日	君津市管工事業協同組合	災害が発生し、又は発生する恐れがある場合において、公共施設のパトロール、応急修理、障害物の除去等を要請し、協力を受ける。
災害時の物資供給及び店舗営業の継続又は早期再開に関する協定	平成28年 1月29日	株式会社セブン - イレブン・ジャパン	応急生活物資供給及び店舗営業の早期再開に係る協定。
災害時における物資の供給に関する協定の締結	平成28年 2月 5日	アピタ君津店	応急生活物資供給
災害時における福祉用具等物資の供給等協力に関する協定	平成28年 4月 7日	一般社団法人 日本福祉用具供給協会	災害発生時の避難所において必要とされる介護用品・衛生用品等の福祉用具を迅速かつ円滑に調達及び供給し、市民生活の早期安定を図るもの。

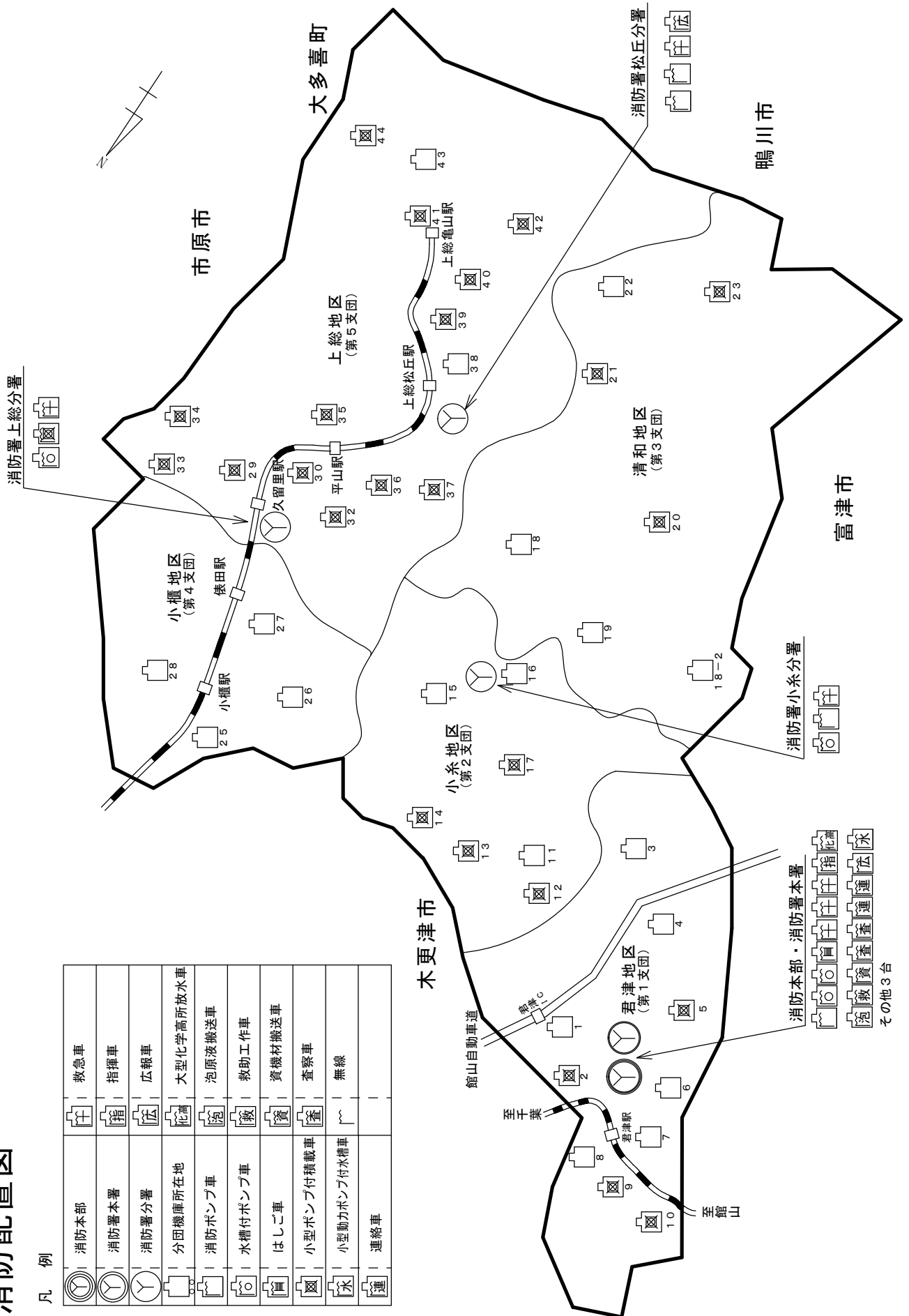
応援協定等の締結状況

協定等の名称	協定締結年月日	締結機関名	協定の目的・内容
災害時における防災活動協力に関する協定	平成28年 9月28日	株式会社 アオシスグループ	災害発生時に被災住民や帰宅困難者等への応急救助を行うため、株式会社アオシスグループが所有する施設の使用や物資の供給の協力について協定を締結し、迅速かつ効果的な災害対応力の強化を図るもの。
災害時における福祉避難所の設置運営に関する協定	平成29年 4月19日	社会福祉法人 三友会	君津市地域防災計画に基づく福祉避難所として、避難所生活において何らかの特別な配慮を必要とする方（要配慮者）の災害時の受け入れを行う。

消防配置図

凡例

	消防本部		救急車
	消防署本署		指揮車
	消防署分署		広報車
	分団機車所在地		大型化学高所放水車
	消防ポンプ車		泡原液搬送車
	水槽付ポンプ車		救助工作車
	はしご車		資機材搬送車
	小型ポンプ付積載車		査察車
	小型動力ポンプ付水槽車		無線
	連絡車		



消防団



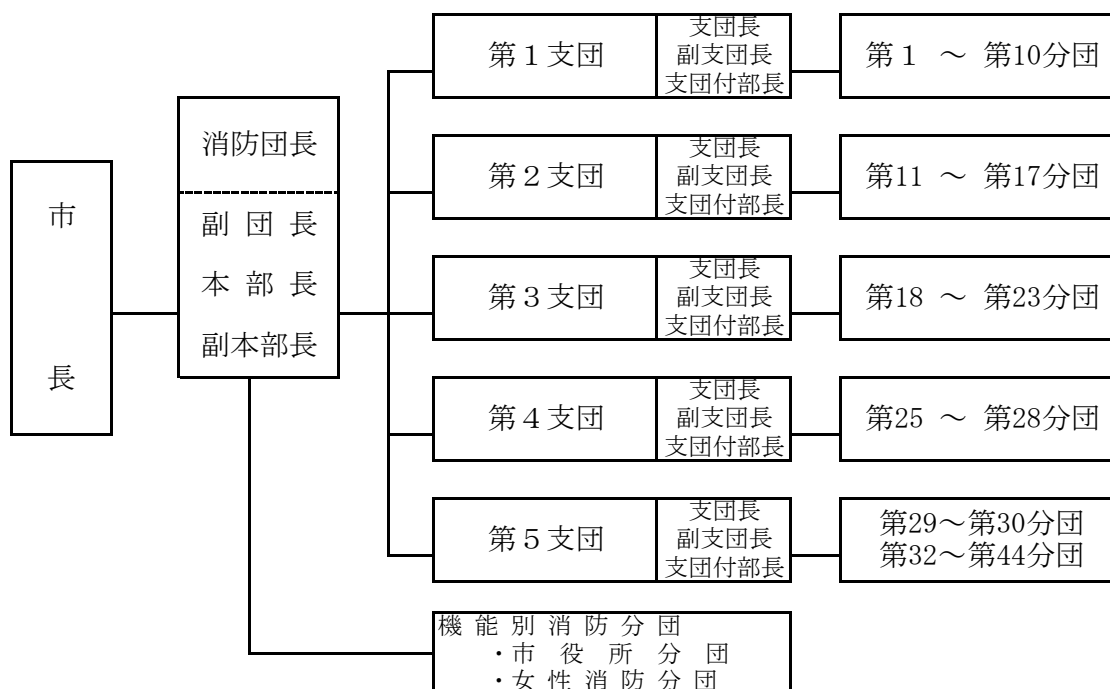
平成29年 君津市消防出初式

消防団員の配置状況

平成29年4月1日現在

階級 \ 所属	団本部	市役所分団	女性消防分団	第1支団	第2支団	第3支団	第4支団	第5支団	計
条例等定数	6	30	13	230	144	127	117	293	960
実数	6	30	13	193	144	120	107	270	883
団長	1								1
副団長	2								2
本部長	1								1
副本部長	2								2
支団長				1	1	1	1	1	5
副支団長				2	2	2	2	2	10
支団付部長				5	3	3	3	6	20
分団長		1	1	10	7	6	4	15	44
副分団長		1	1	10	7	6	4	15	44
部長		2		20	14	13	8	30	87
団員		26	11	145	110	59(30)	71(14)	154(47)	576(91)

※（ ）内数字は、うち機能別消防団員数で女性消防分団及び市役所分団は含まない。



消防団受持区域

支団	分 団	受 持 区 域
第 一 支 団	第1分団	三直、内蓑輪、内箕輪1丁目、法木作、法木作1丁目、外箕輪、外箕輪1～4丁目、八重原、畑沢飛地、内箕輪・外箕輪・法木作入会
	第2分団	南子安、南子安1～9丁目、北子安、北子安1～6丁目、柰師、柰師1～4丁目、北子安飛地、久保飛地
	第3分団	六手、皿引、尾車、草牛、馬登
	第4分団	宮下、宮下1～2丁目、小山野、常代、常代1～6丁目、浜子、大山野、作木、山高原
	第5分団	貞元、八幡、杉谷、新御堂、郡、郡1～3丁目
	第6分団	小香、上湯江、下湯江、中富(伽欄及び沢向を除く)、下湯江飛地、中野飛地
	第7分団	中野、中野1～6丁目、久保、久保1～5丁目、北久保1～2丁目、南久保1～3丁目、台1～2丁目、陽光台1～3丁目
	第8分団	坂田、東坂田1～4丁目、西坂田1～4丁目、君津台1～3丁目、高坂
	第9分団	大和田、大和田1～5丁目、人見(神門を除く)、人見1～5丁目、中富(伽欄及び沢向)
	第10分団	人見(神門)、君津、西君津
第 二 支 団	第11分団	中島、白駒
	第12分団	泉
	第13分団	上、練木、大鷲、大鷲新田、大井、上・大鷲・大鷲新田入会
	第14分団	行馬、根本、小糸大谷、長石、法木、かずさ小糸、糠田飛地
	第15分団	大井戸、糸川、大野台
	第16分団	鎌滝、福岡、荻作、鬼泪
	第17分団	塚原、糠田
第 三 支 団	第18分団 第18分団2部	西栗倉、東栗倉、東猪原、西猪原、東猪原・西猪原入会、東日笠・東栗倉入会、鹿野山
	第19分団	清和市場、市宿、日渡根
	第20分団	平田、植畑、西日笠、市場・西栗倉・平田・植畑・西日笠入会、植畑外・四村入会
	第21分団	東日笠、二入、辻森、大岩
	第22分団	正木、奥米、宿原
	第23分団	怒田沢、旅名、豊英旧倉沢、豊英旧奥畑

支団	分 団	受 持 区 域
第 四 支 団	第25分団	山本、西原、賀恵淵
	第26分団	戸崎、岩出、寺沢、田川飛地
	第27分団	青柳、箕輪、上新田、俵田
	第28分団	末吉、三田、長谷川、小櫃台、吉野錯綜地
第 五 支 団	第29分団	久留里市場、小市部、久留里、浦田(戸張)
	第30分団	浦田(戸張を除く)、怒田(福野を除く)
	第32分団	向郷、久留里大和田、富田、愛宕、栗坪、芋窪、寺沢錯綜地
	第33分団	久留里大谷、吉野
	第34分団	川谷、怒田(福野)
	第35分団	平山
	第36分団	山滝野
	第37分団	大坂
	第38分団	広岡
	第39分団	大戸見
	第40分団	大戸見旧名殿、柳城、利根、加名盛、大中、豊田飛地、 加名盛飛地、豊田旧菅間田飛地、台錯綜地
	第41分団	藤林、草川原、川俣旧川俣、川俣旧月毛、川俣旧押込、 豊田旧菅間田、豊田旧野中、川俣飛地、藤林飛地、高水
	第42分団	笹、香木原、笹飛地
	第43分団	折木沢、坂畑、滝原
	第44分団	黄和田畑、蔵玉、釜生、蔵玉・釜生入会

機能別消防分団 市役所分団	中野、中野1～6丁目、久保、久保1～5丁目、北久保1～2丁目、南久保1～3丁目、台1～2丁目、陽光台1～3丁目
------------------	---

機能別消防分団 女性消防分団	市内全域
-------------------	------

消防団員の勤続年数

平成29年4月1日現在

階 級 (職 名) 勤 続 年 数	団 長	副 団 長					分 団 長		副 分 団 長	部 長	団 員	計	
		副 団 長	本 部 長	副 本 部 長	支 団 長	副 支 団 長	支 団 付 部 長	分 団 長					
5年未満								4	3	10	307	324	
5年以上10年未満								2	16	17	39	168	242
10年以上15年未満					1	4	11	15	17	29	122	199	
15年以上20年未満		1		1	2	5	6	9	7	7	53	91	
20年以上25年未満	1		1	1	2	1	1				17	24	
25年以上30年未満		1									1	2	
30年以上										1		1	
計	1	2	1	2	5	10	20	44	44	86	668	883	

消防団員の報酬・出動手当

職 名	報 酬 (年 額)
団 長	250,000 円
副 団 長	166,000 円
本 部 長	145,000 円
副 本 部 長	133,000 円
支 団 長	133,000 円
副 支 団 長	113,000 円
支 団 付 部 長	81,000 円
分 団 長	78,000 円
副 分 団 長	58,000 円
部 長	29,000 円
団 員	21,000 円

機能別消防団員 (OB)	7,000 円
女性消防分団	7,000 円
市役所分団	支給なし

出 動 手 当
<p>年 額 6,000 円</p> <p>(水火災、その他の 災害、警戒、訓練 に出動した場合)</p>

消防団員の年齢別役職

平成29年4月1日現在

職名 年齢	団長	副団長	本部長	副本部長	支団長	副支団長	支団付部長	分団長	副分団長	部長	団員	計
18歳												0
19歳												0
20歳											2	2
21歳											7	7
22歳											11	11
23歳										1	10	11
24歳										2	22	24
25歳											16	16
26歳										3	39	42
27歳								2	2	1	29	34
28歳								1		2	31	34
29歳								2	2	5	28	37
30歳									1	4	30	35
31歳								2	1	7	33	43
32歳								2	2	7	43	54
33歳						1	2	2	1	6	29	41
34歳							1	2	5	13	30	51
35歳							2	9	3	4	31	49
36歳						1		1	3	6	22	33
37歳							4	5	3	7	20	39
38歳					1			2	11	2	28	44
39歳					1	1	4	5	2	3	31	47
40歳							2	3	3	8	22	38
41歳					1	3	2	1	1	2	22	32
42歳							3	3	3	3	19	31
43歳				1		3					27	31
44歳								1			17	18
45歳					1	1			1		13	16
46歳					1						7	8
47歳											10	10
48歳				1							5	6
49歳		1								1	5	7
50歳			1								4	5
51歳											8	8
52歳											3	3
53歳											2	2
54歳	1										1	2
55歳以上		1						1			10	12
計	1	2	1	2	5	10	20	44	44	87	667	883
平均	54歳	52歳	50歳	46歳	42歳	41歳	38歳	36歳	36歳	34歳	35歳	35歳

消防団車両配置状況

所属	分団名	車名	年式	登録番号	ポンプ 性能	車体			エンジン 排気量	車両総 重量(kg)	免許 区分
						全長(m)	全幅(m)	全高(m)			
第一支団	1分団	ニッサン	平成6年	袖88さ5174	A2級	5.46	1.81	2.40	4,160	3,355	普通
	2分団	ニッサン	平成25年	袖800す1306	B2級	4.93	1.69	2.35	1,990	3,030	普通
	3分団	ヒノ	平成18年	袖800さ7872	A2級	5.50	1.88	2.45	4,000 (D)	4,530	準中型
	4分団	ニッサン	平成8年	袖88さ6160	A2級	5.40	1.81	2.44	4,160	3,355	普通
	5分団	ニッサン	平成26年	袖800す1687	B2級	5.05	1.69	2.52	1,990	3,100	普通
	6分団	ニッサン	平成8年	袖88さ6161	A2級	5.40	1.81	2.44	4,160	3,355	普通
	7分団	トヨタ	平成22年	袖800す93	A2級	5.50	1.88	2.43	4,000 (D)	4,210	準中型
	8分団	ヒノ	平成20年	袖800さ9108	A2級	5.45	1.88	2.55	4,000 (D)	4,430	準中型
	9分団	ニッサン	平成28年	袖800す2468	B2級	4.95	1.69	2.40	1,990	3,030	普通
	10分団	いすゞ	平成26年	袖800す1714	B2級	5.15	1.88	2.42	2,990	4,140	準中型
第二支団	11分団	トヨタ	平成22年	袖800す92	A2級	5.50	1.88	2.43	4,000 (D)	4,210	準中型
	12分団	ニッサン	平成29年	袖800す2933	B2級	4.93	1.69	2.35	4,160	3,000	普通
	13分団	ニッサン	平成25年	袖800す1307	B2級	4.93	1.69	2.35	1,990	3,030	普通
	14分団	ニッサン	平成27年	袖800す2154	B2級	4.91	1.70	2.41	1,990	3,050	普通
	15分団	ヒノ	平成16年	袖800さ7028	A2級	5.55	1.89	2.50	4,000 (D)	4,490	準中型
	16分団	ニッサン	平成8年	袖88さ6325	A2級	5.30	1.80	2.35	4,160	3,175	普通
	17分団	ニッサン	平成29年	袖800す2932	B2級	4.93	1.69	2.35	1,990	3,000	普通
第三支団	18分団	三菱	平成19年	袖800さ8602	A2級	5.50	1.88	2.50	4,890 (D)	4,720	準中型
	19分団	ヒノ	平成24年	袖800す918	A2級	5.50	1.88	2.50	4,000 (D)	4,440	準中型
	20分団	ニッサン	平成25年	袖800す1308	B2級	4.93	1.69	2.35	1,990	3,030	普通
	21分団	ニッサン	平成8年	袖88さ6326	B2級	4.89	1.69	2.50	1,990	2,690	普通
	22分団	トヨタ	平成21年	袖800さ9628	A2級	5.33	1.88	2.42	4,000 (D)	4,330	準中型
	23分団	ニッサン	平成10年	袖88さ8750	B2級	4.87	1.65	2.45	1,990	2,690	普通
	18分団2部	ニッサン	平成6年	袖88さ4672	A2級	5.35	1.80	2.35	4,160	3,365	普通

所属	分団名	車名	年式	登録番号	ポンプ性能	車体			エンジン 排気量	車両総重量(kg)	免許区分
						全長(m)	全幅(m)	全高(m)			
第四支団	25分団	トヨタ	平成9年	袖88さ 8556	A2級	5.52	1.81	2.30	4,160(D)	2,825	普通
	26分団	トヨタ	平成9年	袖88さ 8557	A2級	5.52	1.81	2.30	4,160(D)	2,825	普通
	27分団	トヨタ	平成9年	袖88さ 8558	A2級	5.52	1.81	2.30	4,160(D)	2,825	普通
	28分団	トヨタ	平成23年	袖800す 521	A2級	5.40	1.88	2.44	4,000(D)	4,330	準中型
第五支団	29分団	ニッサン	平成28年	袖800す 2467	B2級	4.95	1.69	2.40	1,990	3,030	普通
	30分団	ニッサン	平成19年	袖800さ 8499	B2級	5.00	1.69	2.33	1,990	2,710	普通
	32分団	ニッサン	平成6年	袖88さ 5106	B2級	4.89	1.69	2.35	1,990	2,620	普通
	33分団	ニッサン	平成20年	袖800さ 9080	B2級	5.01	1.69	2.38	1,990	2,990	普通
	34分団	ニッサン	平成28年	袖800す 2465	B2級	4.95	1.69	2.40	1,990	3,030	普通
	35分団	ニッサン	平成26年	袖800す 1688	B2級	5.05	1.69	2.52	1,990	3,100	普通
	36分団	ニッサン	平成8年	袖88さ 6231	B2級	4.89	1.69	2.50	1,990	2,650	普通
	37分団	ニッサン	平成26年	袖800す 1689	B2級	5.05	1.69	2.52	1,990	3,100	普通
	38分団	ニッサン	平成6年	袖88さ 5175	A2級	5.46	1.81	2.40	4,160	3,355	普通
	39分団	ニッサン	平成26年	袖800す 1690	B2級	5.05	1.69	2.52	1,990	3,100	普通
	40分団	ニッサン	平成23年	袖800す 525	B2級	5.05	1.69	2.38	1,990	2,960	普通
	41分団	ニッサン	平成25年	袖800す 1309	B2級	4.93	1.69	2.35	1,990	3,030	普通
	42分団	ニッサン	平成28年	袖800す 2466	B2級	4.95	1.69	2.40	1,990	3,030	普通
	43分団	ニッサン	平成8年	袖88さ 6366	A2級	5.30	1.80	2.35	4,160	3,275	普通
	44分団	ニッサン	平成27年	袖800す 2153	B2級	4.91	1.70	2.41	1,990	3,060	普通

※ (D) は、ディーゼル車をいう。

区分	台数	分団
BD-I型 消防ポンプ自動車数	10台	1・4・6・16・18-2・25・26・27・38・43分団
CD-I型 消防ポンプ自動車数	9台	3・7・8・11・15・18・19・22・28分団
小型動力ポンプ付積載車	24台	2・5・9・10・12・13・14・17・20・21・23・29・30・32・33・34・35・36・37・39・40・41・42・44分団
合計	43台	

消 防 団 員 の 表 彰 状 況

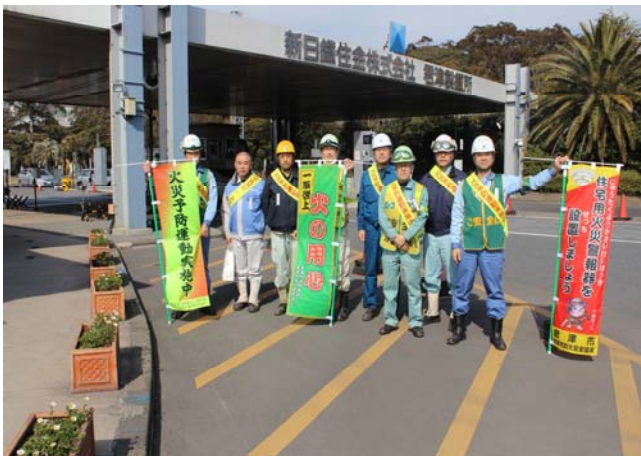
平成29年4月1日現在

年 度 別		22 年 度	23 年 度	24 年 度	25 年 度	26 年 度	27 年 度	28 年 度
表 彰 区 分								
消 防 庁 長 官	功 勞 章							
	永年勤続功労章					1	1	1
千 葉 県 知 事	特 別 功 労 章							
	永年勤続功労章					1		
	功 勞 章	1	1	3	3	2	4	5
	精 勤 章	10	8	9	7	10	9	12
日 本 消 防 協 会 長	功 績 章		1	1	1		1	1
	精 績 章		1	1	2	1	1	1
	勤 続 章							
千 葉 県 消 防 協 会 長	特 別 功 労 章		1				1	
	永年勤続功労章				1		1	
	功 績 章		1	1			1	1
	功 勞 章	4	4	4	4	4	4	4
	精 勤 章	9	9	10	10	11	10	11
千 葉 県 防 災 危 機 管 理 部 長	防 災 危 機 管 理 部 長 章	11	13	15	16	18	17	19
君 津 支 部 長	特 別 功 労 章	11		11	11	11	11	11
	功 勞 章	26	23	24	18	3	20	5
君 津 市 長	功 勞 章	69	62	69	40	54	44	60
	永 年 勤 続 章				3	27	3	18
	感 謝 状	5	2		1	5	5	5
消 防 団 長	功 勞 章	50	62	33	56	46	52	39
	感 謝 状		38	3	35	1	33	6

予 防



君津市立周西幼稚園 防火訪問



新日鐵住金(株)君津製鐵所中央門付近での
火災予防啓発活動



君津市役所1階(北側入口)での
火災予防啓発活動

平成29年春季火災予防運動

消防用設備等設置状況

平成29年3月31日現在

対象区分(項)		消防用設備の種類	自報	スラ	屋	漏	警	水	非	屋	避	排	誘	非	消	連	非
			動知	ラ	屋	漏	警	水	非	屋	避	排	誘	非	消	連	非
			災備	プリン	内設	電報	火器	噴霧	常設	外設	難器	煙設	導灯	常コン	防水	結水管	常電
1	イ	劇場、映画館、観覧場	4	1	3				4		1	1	3				3
	ロ	公会堂又は集会場	33	1	8				35	1	4	1	45				10
2	ロ	遊技場又はダンスホール	10	1	4				9		1		11				5
	ニ	カラオケボックス、インターネットカフェ	7						1		1		7				
3	ロ	飲食店	25		1	1			47		6		100				1
4		百貨店、マーケット	94	5	6			8	59	3	5	1	154				11
5	イ	旅館、ホテル又は宿泊所	35	2	14	3	1	14	14	1	7		45			1	16
	ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅	102		16	3	10	16	16		47		31	17		14	16
6	イ	病院、診療所又は助産所	20	2	5				10		7		38				7
	ロ	老人短期入所施設、養護・特別養護老人ホーム	26	26	1				6		4	2	28			1	20
	ハ	老人デイサービスセンター、軽費老人ホーム	49	2	9	6			7		1		61			2	11
	ニ	幼稚園、特別支援学校	7		3				4		3		4				
7		小・中・高等学校、大学	138		49				24		6		30			1	47
8		図書館、博物館、美術館	6		1				2		1		5				
9	ロ	イに掲げる以外の公衆浴場	3						1				5				
10		車両の停車場又は飛行場	1		1								1				
11		神社、寺院、教会	2					1	5		1		4				
12	イ	工場又は作業場	165		13			4	1	8			40		9	2	91
13	イ	自動車車庫又は駐車場	7					9					2				1
14		倉庫	46	1	4					2	1		14				15
15		前各項に該当しない事業場	131	1	17	1	10	48	48		10	1	131	1		1	89
16	イ	複合用途(1~4.5ｲ.6.9ｲ)	69	7	7		4	54	54		28	3	118			1	8
	ロ	イに掲げる複合用途以外のもの	14		2		1	2	2		5		31			1	2
計			994	49	164	14	48	349	349	15	139	9	908	18	9	24	353

業態別・階層別防火対象物

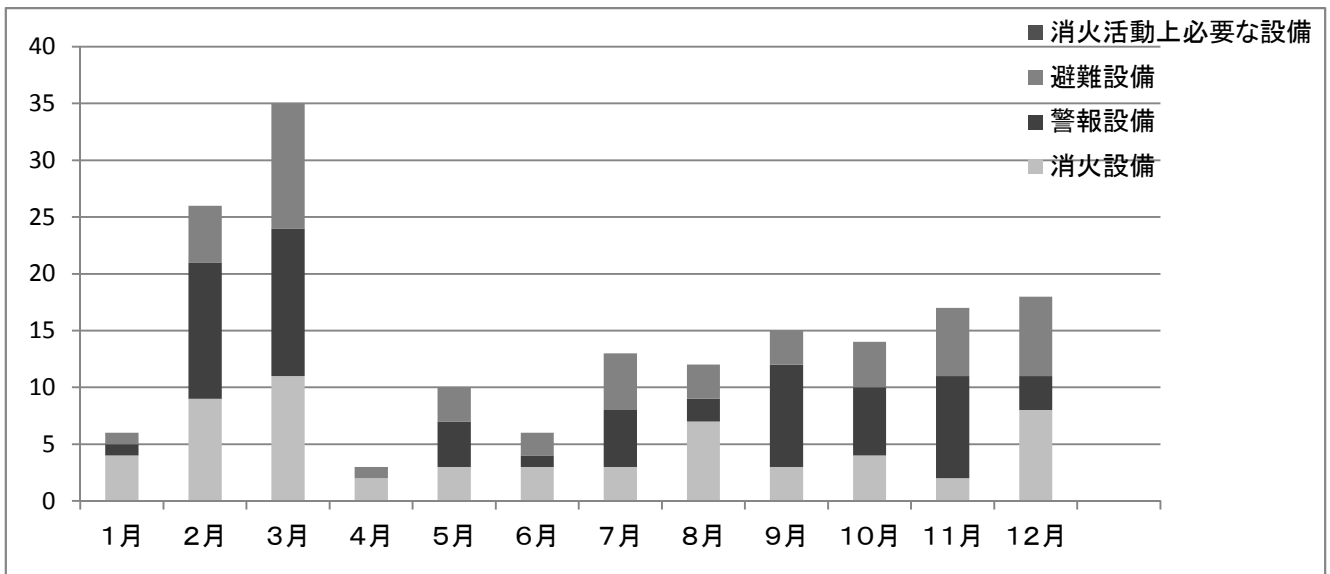
平成29年3月31日現在

階層別 防火対象物の別		地上5 階未満	5	6	7	8	9	10	11階 以上	地階	合計	
1	イ	劇場、映画館、観覧場	4							(2)	4	
	ロ	公会堂又は集会場	67								67	
2	ロ	遊技場又はダンスホール	12								12	
	ニ	カラオケボックス、 インターネットカフェ	8								8	
3	ロ	飲食店	128								128	
4		百貨店、マーケット	177							(1)	177	
5	イ	旅館、ホテル又は宿泊所	62		1			1		(3)	64	
	ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅	875	26	8	3	3		1	12	(6)	928
6	イ	病院、診療所又は助産所	45							(1)	45	
	ロ	老人短期入所施設、 養護・特別養護老人ホーム	25	1				1		(1)	27	
	ハ	老人デイサービスセンター、 軽費老人ホーム	71	1		1			1	(4)	74	
	ニ	幼稚園、特別支援学校	7								7	
7		小・中・高等学校、大学	108		1					(2)	109	
8		図書館、博物館、美術館	7							(2)	7	
9	ロ	イに掲げる以外の公衆浴場	6								6	
10		車両の停車場又は飛行場	3								3	
11		神社、寺院、教会	14								14	
12	イ	工場又は作業場	576	1						(3)	577	
13	イ	自動車車庫又は駐車場	17								17	
14		倉庫	159								159	
15		前各項に該当しない事業場	436	2	1					1	(7)	440
16	イ	複合用途(1～4.5イ.6.9イ)	184	8	2				1		(7)	195
	ロ	イに掲げる複合用途以外のもの	58	1		1					(1)	60
17		重要文化財、民俗、史跡	1								1	
計		3,050	40	13	5	3	2	3	13	(40)	3,129	

※地階の件数は、地上5階未満から11階以上の件数に含まれる。

消防用設備等届出受理件数（28年中）

種別	月別												計	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		
消火設備	消火器	4	5	9	1	3	2	2	5	1	3	2	7	44
	屋内消火栓設備		2	1				1	1	1			1	7
	スプリンクラー設備		1	1							1			3
	泡消火設備													
	不活性ガス（窒素）消火設備													
	粉末消火設備		1		1		1		1	1				5
	屋外消火栓設備													
	動力消防ポンプ設備													
警報設備	自動火災報知設備		9	10		3	1	3		8	5	8	3	50
	ガス漏れ火災警報設備													
	消防機関へ通報する火災報知設備		1	1						1	1			4
	漏電火災警報器													
	非常警報設備	1		1		1		1	2			1		7
	非常放送設備		2	1				1						4
避難設備	避難器具								1	2		1	1	5
	誘導標識		1	7	1		1	3			1		5	19
	誘導灯	1	4	4		3	1	2	2	1	3	5	1	27
消火要 活 動 施 上 設 備	排煙設備													
	連結散水設備													
	連結送水管													
	非常コンセント設備													
計	6	26	35	3	10	6	13	12	15	14	17	18	175	



消防法第7条に基づく月別同意件数（28年中）

対象区分（項）		月 別												計
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
1	イ	劇場、映画館、観覧場												
	ロ	公会堂又は集会場												1
2	ロ	遊技場又はダンスホール												
	ニ	カラオケボックス、インターネットカフェ												
3	ロ	飲食店												1
4		百貨店、マーケット												1
5	イ	旅館、ホテル又は宿泊所												1
	ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅												2
6	イ	病院、診療所又は助産所												1
	ロ	老人短期入所施設、養護・特別養護老人ホーム												1
	ハ	老人デイサービスセンター、軽費老人ホーム												1
	二	幼稚園、特別支援学校												1
7		小・中・高等学校、大学												
8		図書館、博物館、美術館												
9	ロ	イに掲げる以外の公衆浴場												
10		車両の停車場又は飛行場												
11		神社、寺院、教会												1
12	イ	工場又は作業場												1
13	イ	自動車車庫又は駐車場												
14		倉庫												1
15		前各項に該当しない事業場												5
16	イ	複合用途(1～4.5イ.6.9イ)												2
	ロ	イに掲げる複合用途以外のもの												1
専 住		専用住宅												4
計		13	7	9	7	5	11	17	6	17	12	11	9	124

甲種防火管理者選任等の状況

平成29年3月31日現在

対象区分(項)			法第8条 該当防火 対象物数	防火管理者 届出済対象物		消防計画 届出済対象物	
				届出数	比率(%)	届出数	比率(%)
1	イ	劇場、映画館、観覧場	4	4	100.00	4	100.00
	ロ	公会堂又は集会場	33	31	93.94	31	93.94
2	ロ	遊技場又はダンスホール	10	10	100.00	10	100.00
	ニ	カラオケボックス、 インターネットカフェ	4	4	100.00	4	100.00
3	ロ	飲食店	23	21	91.30	21	91.30
4		百貨店、マーケット	82	80	97.56	77	93.90
5	イ	旅館、ホテル又は宿泊所	34	34	100.00	34	100.00
	ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅	82	65	79.27	63	76.83
6	イ	病院、診療所又は助産所	15	15	100.00	15	100.00
	ロ	老人短期入所施設、 養護・特別養護老人ホーム	23	23	100.00	23	100.00
	ハ	老人デイサービスセンター、 軽費老人ホーム	38	38	100.00	38	100.00
	ニ	幼稚園、特別支援学校	7	7	100.00	7	100.00
7		小・中・高等学校、大学	34	34	100.00	34	100.00
8		図書館、博物館、美術館	3	3	100.00	3	100.00
9	ロ	イに掲げる以外の公衆浴場	2	2	100.00	2	100.00
11		神社、寺院、教会	1	1	100.00	1	100.00
12	イ	工場又は作業場	12	9	75.00	9	75.00
13	イ	自動車車庫又は駐車場	2	2	100.00	2	100.00
14		倉庫	6	5	83.33	5	83.33
15		前各項に該当しない事業場	49	41	83.67	39	79.59
16	イ	複合用途(1~4.5イ.6.9イ)	89	65	73.03	64	71.91
	ロ	イに掲げる複合用途以外のもの	12	10	83.33	10	83.33
計			565	504	89.20	496	87.79

乙種防火管理者選任等の状況

平成29年3月31日現在

対象区分(項)			法第8条 該当防火 対象物数	防火管理者 届出済対象物		消防計画 届出済対象物	
				届出数	比率(%)	届出数	比率(%)
1	ロ	公会堂又は集会場	32	27	84.38	24	75.00
2	ニ	カラオケボックス、 インターネットカフェ	4	3	75.00	3	75.00
3	ロ	飲食店	91	63	69.23	61	67.03
4		百貨店、マーケット	55	32	58.18	30	54.55
5	イ	旅館、ホテル又は宿泊所	4	4	100.00	4	100.00
6	イ	病院、診療所又は助産所	2	2	100.00	2	100.00
6	ハ	老人デイサービスセンター、 軽費老人ホーム	7	6	85.71	6	85.71
11		神社、寺院、教会	5	4	80.00	2	40.00
12	イ	工場又は作業場	3	3	100.00	3	100.00
14		倉庫	1	1	100.00	1	100.00
15		前各項に該当しない事業場	18	11	61.11	10	55.56
16	イ	複合用途(1~4.5イ.6.9イ)	48	22	45.83	21	43.75
	ロ	イに掲げる複合用途以外のもの	4	3	75.00	3	75.00
計			274	181	66.06	170	62.04

防火対象物定期点検報告制度

平成29年3月31日現在

防火対象物の別		点検を要する防火対象物数		報告済 防火対象物	特例認定	
		第1号該当	第2号該当			
1	イ	劇場、映画館、観覧場	4		2	1
	ロ	公会堂又は集会場	17		18	
2	ロ	遊技場又はダンスホール	8		7	
3	ロ	飲食店	1			
4		百貨店、マーケット	13		10	2
5	イ	旅館、ホテル又は宿泊所	3	1	2	2
6	イ	病院、診療所又は助産所	1			1
	ロ	老人短期入所施設、 養護・特別養護老人ホーム	2		1	
	ハ	老人デイサービスセンター、 軽費老人ホーム	1			1
	ニ	幼稚園、特別支援学校	3			2
16	イ	複合用途(1～4.5ｲ.6.9ｲ)	9		4	4
計			62	1	44	13

※第1号該当 収容人員が300人以上の特定防火対象物

※第2号該当 収容人員が30人以上の建物で次の要件に該当するもの

1. 特定用途部分が地階又は3階以上に存するもの（避難階は除く）
2. 階段が一つのもの

類別危険物製造所等調

平成29年3月31日現在

製造所等の別 区 分		製 造 所	貯 蔵 所							取 扱 所					計	
			屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	小 計	給 油 取 扱 所	販 売 取 扱 所	移 送 取 扱 所	一 般 取 扱 所		小 計
数 量 別	5倍以下	1	29	21	2	25		42	3	122	12			60	72	195
	5倍超え 10倍以下		11	9	1	10			6	37	7			29	36	73
	10倍超え 50倍以下	1	8	19		14		2	3	46	18			23	41	88
	50倍超え 100倍以下		3	2		1		5		11	6			8	14	25
	100倍超え 150倍以下		2			1				3	1				1	4
	150倍超え 200倍以下											5		1	6	6
	200倍超え 1,000倍以下	1	1			1				2	15			1	16	19
	1,000倍超え 5,000倍以下	1		6						6			1	1	2	9
	5,000倍超え 10,000倍以下			1						1			2		2	3
	10,000倍を 超えるもの			1						1						1
	計	4	54	59	3	52		49	12	229	64		3	123	190	423
類 別	第 1 類		1							1						1
	第 2 類												2	2		2
	第 3 類		1							1						1
	第 4 類	4	48	59	3	52		49	12	223	64		3	120	187	414
	第 5 類													1	1	1
	混 在		4							4						4

所在地別危険物施設

平成29年3月31日現在

地区別		君津	小糸	清和	小櫃	上総	総数
施設別							
製造所		2				2	4
貯蔵所	屋内貯蔵所	51	2		1		54
	屋外タンク貯蔵所	39	2		3	15	59
	屋内タンク貯蔵所	3					3
	地下タンク貯蔵所	22	6	7		17	52
	簡易タンク貯蔵所						
	移動タンク貯蔵所	18	9	2	2	18	49
	屋外貯蔵所	6				6	12
取扱所	給油取扱所	25	7	8	7	17	64
	販売取扱所						
	移送取扱所	3					3
	一般取扱所	95	5		4	19	123
計		264	31	17	17	94	423

危険物関係の許可・認可・承認及び各種届出状況

平成29年3月31日現在

月別		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	総数
区分		月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	
製造所等設置許可申請							1				1		1	3
製造所等変更許可申請			3	2	1	3	9	2	5	2	1	1	5	34
特定屋外タンク	変更許可申請													
	完成検査前検査申請（基礎・地盤）													
	完成検査前検査申請（溶接部）			1										1
	定期保安検査申請													
	臨時保安検査申請													
タンク水張（圧）検査申請					1		2							3
完成検査申請				3	2	2	6	7	4	3	2	1	4	34
仮貯蔵・仮取扱・仮使用承認申請		4	2	1	1	3	8	1	6	4	1	4	4	39
予防規程認可申請						1			1				1	3
品名・数量変更届					1	1			1	1		3	1	8
危険物保安監督者選任・解任届		13		3	4	9	5	3	7	2		8	2	56
製造所等譲渡引渡届		1						1	3				2	7
製造所等廃止届		1	1	1	1	2	2	2	2	2			2	16
計		19	6	11	11	21	33	16	29	14	5	17	22	204

京葉臨海南部地区の防災体制

千葉県石油コンビナート等特別防災区域は、東京湾沿岸部に沿って、京葉臨海北部地区、京葉臨海中部地区及び京葉臨海南部地区の3地区が指定されており、面積、石油貯蔵・取扱量及び高圧ガスの処理量の各合計はいずれも全国1位であり、わが国最大のコンビナート地帯を形成している。この3地区の石油コンビナートのうち、京葉臨海南部地区は、君津市及び隣接の木更津市に位置し、面積12.51km²、3の特定事業所〔レイアウト第1種事業所1・第2種事業所2〕で構成されており、鉄鋼業主体の地区である。

1 特定事業所の概要

平成29年3月31日現在

事業所名	面積 (m ²)	石油の貯蔵・ 取扱量 (kl)	高圧ガスの 処理量 (Nm ³)	第4類以外 の危険物 (t)	可燃性ガス (Nm ³)
新日鐵住金株式会社 君津製鐵所 (第1種事業所)	9,772,491	37,136	21,381,389	73	810,171
君津共同火力株式会社 君津共同発電所 (第2種事業所)	148,996	8,596			
合 計	9,921,487	45,732	21,381,389	73	810,171

2 特定事業所・危険物製造所等調

平成29年3月31日現在

事業所名	製造所	屋 内 貯蔵所	屋 外 タンク	屋 内 タンク	地 下 タンク	屋 外 貯蔵所	移 送 取扱所	一 般 取扱所	合 計
新日鐵住金株式会社 君津製鐵所	2	25	29	1	4	3	3	76	143
君津共同火力株式会社 君津共同発電所			2			1		3	6
合 計	2	25	31	1	4	4	3	79	149

3 防災資機材等

平成29年3月31日現在

区 分	屋 外 給 水 施 設	ホ ッ ト ラ ン	無 線	防 災 要 員	大 型 化 学 車	大 型 高 所 放 水 車	泡 原 液 搬 送 車	大 型 化 学 高 所 放 水 車	甲 種 普 通 化 学 車	乙 種 普 通 化 学 車	放 水 銃 等	耐 熱 服	空 気 呼 吸 器	オ イル フ ェ ン ス (m)	展 張 船	泡 消 火 薬 剤 (kl)
君津市消防本部			1				1	1			3	3	55			8.80
京葉臨海南部地区 共同防災組織			1	9			1	1			1	1	1	540	1	11.84
新日鐵住金株式会社 君津製鐵所	2		1	5					1	1	2	1	5	540		7.37
君津共同火力株式会社 君津共同発電所	1		1	2							4	4	26	900		7.60
合 計	3		4	16			2	2	1	1	10	9	87	1,980	1	35.61

消 防 音 楽 隊 の 状 況

消防音楽隊は、昭和48年に隊長以下25名の隊員で発足し、その後、平成3年に大幅な隊員の入替えを行い、現在30名の隊員で組織されている。

消防・市・各種団体等の式典や諸行事に出演し、消防に対する意識を高め、演奏活動を通じて市民に接しながら、防火思想の普及啓発活動を行っている。また、近年隊員の若返りを図るべく、平成25年度から随時隊員の入替えを実施し、更なる活性化を目標とし活動をしている。

平 成 2 8 年 度 活 動 状 況

月 日	出 演 行 事	場 所
平成28年4月3日	第10回三舟山&郡ダムお花見ウォーク	三舟の里案内所
平成28年4月6日	春の交通安全運動出動式	君津市生涯学習交流センター
平成28年4月8日	芙蓉マンション観桜会	芙蓉ミオ・ファミリアマンション前庭
平成28年8月7日	君津市民ふれあい祭り	君津駅南口ロータリー
平成28年10月22日	廣瀬隆喜選手 リオ・パラリンピック銀メダル獲得報告会 君津市民栄誉賞授与式	君津市生涯学習交流センター
平成28年10月31日	亀山地区青少年健全育成連絡協議会集会	坂畑小学校体育館
平成29年1月24日	大和田小学校芸術鑑賞会	大和田小学校体育館

楽 器 保 有 状 況

平成29年4月1日現在

楽 器 名	保有数	楽 器 名	保有数	楽 器 名	保有数
ピッコロ	1	ユーフォonium	2	タンバリン	1
フルート	2	トロンボーン	3	カスタネット	2
クラリネット	6	チューバ	2	トライアングル	1
バスクラリネット	1	スーザフォン	2	アゴゴベル	1
アルトサクソ	2	ドラムセット	1	ウィンドチャイム	1
テナーサクソ	2	バスドラム	1	カウベル	2
バリトンサクソ	1	マーチングスネア	2	ウッドブロック	1
コルネット	1	ティンパニー	一式	シンバル	2
トランペット	3	マルチタム	1	ボンゴ	一式
フレンチホルン	2	グロッケン	1	ヴィブラスラップ	1
マーチングホルン	2	シロフォン	1	ギロ	1
ドラ	1	スライドホイッスル	1		

隊 員 編 成 状 況

平成29年4月1日現在

階 級	消防司令	消防司令補	消防士長	消防士	合 計
人 員	9名	0名	21名	0名	30名

警

防



平成28年度 文化財防火デー訓練（於：本田寺）

消防隊出動状況及び現場到着平均時間

1. 消防隊出動状況

平成28年中 (件)

出動種別		署々別	本署 (消防隊)	小糸	上総	松丘	合計
火災出動	普通		19	22	6	6	53
	中高層		5	6	1	2	14
	地下						
	危険物						
	特別危険物						
	航空機						
	船舶						
	林野		2	3	2	2	9
	車両 (自動車・列車)		8	3			11
	その他		2	7	3	1	13
救助出動	普通救助		23	13	7	11	54
	水難救助		1	1			2
	特別						
	NBC災害						
	多傷病						
その他の出動	特別危険物						
	危険排除		29	9	7	5	50
	緊急確認 (自火報鳴動)		46	7	6	5	64
	風水害		2		2	1	5
	救急支援		295	74	44	50	463
	PA連携 (救急活動の遅延防止)		26	4	9	2	41
	警戒 (災害対応の事前配備)						
	他市応援		1				
その他		1				1	
合計			460	149	87	85	781

2. 火災件数

火災種別		署々別	本署	小糸	上総	松丘	合計
普通			6	2	1	1	10
中高層							
地下							
危険物							
特別危険物							
航空機							
船舶							
林野					1		
車両			4				4
その他					1		1
署合計			10	2	3	1	16
号外署合計			25	7	3	3	38

3. 覚知から現場到着平均時間

出動種別		署々別	本署 (消防隊)	小糸	上総	松丘	平均
火災出動			9分55秒	21分34秒	15分15秒	18分24秒	15分17秒
救助出動			10分55秒	14分32秒	11分43秒	26分16秒	14分57秒
その他の出動			9分04秒	12分22秒	13分08秒	14分15秒	10分31秒

消防水利の現況

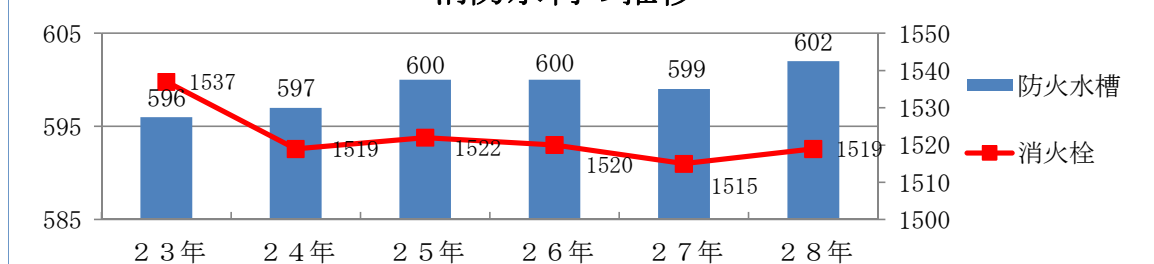
平成29年4月1日現在

区分 署別	基準以上の水利					基準以下の水利					無蓋防火水 槽数(基準 以下含む)
	防火水槽		消火栓		その他	防火水槽		消火栓		その他	
	公設	私設	公設	私設		公設	私設	公設	私設		
本署管内	152	37	679	55	16	20	3	30	0	2	68
小糸分署 管内	98	13	151	35	3	51	1	1	2	1	105
上総分署 管内	97	8	284	2	6	14	0	15	0	1	89
松丘分署 管内	58	19	242	6	7	31	0	17	0	1	66
合計	405	77	1356	98	32	116	4	63	2	5	328

耐震性公設防火水槽

種別	設置年月日	設置場所
耐震性100m ³ 有蓋	平9. 2. 28	台1丁目2 (中野東公園)
	平9. 6. 24	東坂田3丁目2 (坂田駅前公園)
	平10. 11. 13	久留里市場751 (久留里市場農村公園)
	平11. 11. 1	人見1丁目5 (池田東公園)
	平13. 3. 28	杵師4丁目26 (大道沢北公園)
	平18. 12. 28	杵師1丁目1 (君津中央公園)
	平20. 3. 21	広岡1840 (松丘コミュニティセンター)
	平20. 3. 31	宮下2丁目4 (宮下公園)
	平23. 11. 10	久留里市場201 (久留里駅前交流広場内)
	平25. 4. 12	糠田53-1・54-1 (小糸公民館駐車場)
平25. 12. 10	久留里市場423-1 (上総分署地内)	
平27. 2. 27	東坂田2丁目11-1 (君津駅北口交通広場)	
耐震性40m ³ 有蓋	平13. 10. 16	北子安5丁目3 (北子安公園)
	平14. 3. 5	戸崎1323-3 (戸崎地先)
	平15. 3. 13	中島718-10 (中島中部自治会館)
	平15. 3. 27	藤林51-10 (上総亀山駅)
	平15. 12. 19	大岩3-1 (大岩青年館)
	平16. 3. 17	中野5丁目12 (中野西公園)
	平16. 3. 31	尾車397-6 (尾車地先)
	平16. 12. 20	中野3丁目15 (大野原公園)
	平17. 3. 17	行馬115-2 (行馬地先)
	平18. 3. 31	外箕輪4丁目24 (サエン田公園)
	平18. 3. 31	八重原172-129 (第2工区内)
	平19. 3. 30	人見4丁目5 (堰下公園)
	平19. 3. 30	鎌滝441 (小糸分署)
	平19. 3. 30	末吉6-7 (コミュニティショップやない)
	平19. 9. 28	郡1丁目9 (塚田公園)
	平20. 2. 29	南子安6丁目19 (馬見塚公園)
	平21. 3. 31	大山野578-4 (大山野地先)
	平22. 3. 31	作木201-3 (グラウンド・ゴルフ場)
	平22. 3. 31	上新田412-19 (上新田地先)
	平23. 3. 30	人見2丁目12 (惣作公園)
	平23. 3. 31	俵田1641-5 (俵田地先)
	平25. 2. 8	大坂1705-3 (加藤正夫宅付近)
	平25. 3. 29	中野2-22 (中野南公園)
平29. 3. 15	中島537-3 (小川宅付近)	
平29. 3. 28	俵田295 (鶴岡宅付近)	

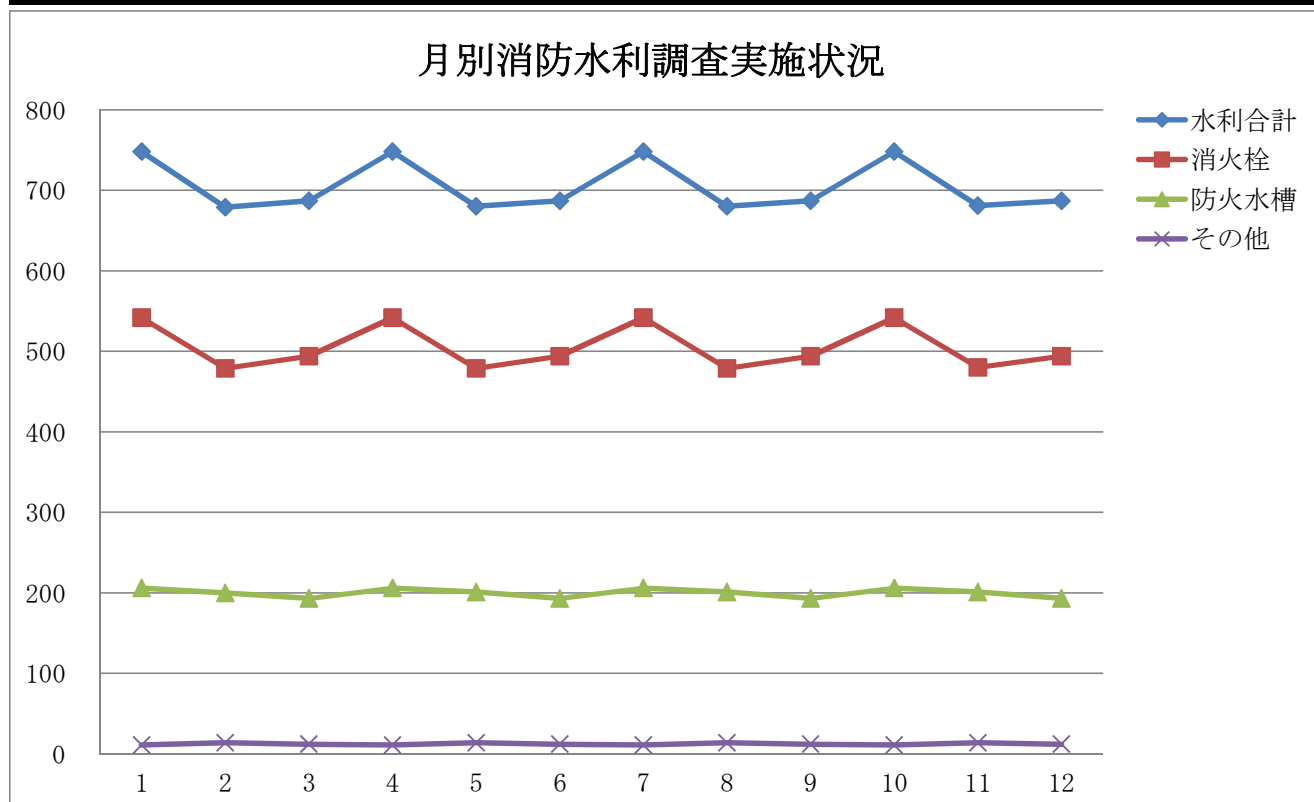
消防水利の推移



消防水利調査月別実施状況

(基)

署別 月	消 火 栓				防 火 水 槽				そ の 他				
	本署	小糸	上総	松丘	本署	小糸	上総	松丘	本署	小糸	上総	松丘	
1月	267	69	117	89	65	64	43	34	3	2	3	3	759
2月	240	55	96	88	84	54	36	26	7	1	2	4	693
3月	255	64	87	88	63	44	39	47	8	1	2	1	699
4月	267	69	117	89	65	64	43	34	3	2	3	3	759
5月	240	55	96	88	84	54	36	27	7	1	2	4	694
6月	255	64	87	88	63	44	39	47	8	1	2	1	699
7月	267	69	117	89	65	64	43	34	3	2	3	3	759
8月	240	55	96	88	84	54	36	27	7	1	2	4	694
9月	255	64	87	88	63	44	39	47	8	1	2	1	699
10月	267	69	117	89	65	64	43	34	3	2	3	3	759
11月	241	55	96	88	84	54	36	27	7	1	2	4	695
12月	255	64	87	88	63	44	39	47	8	1	2	1	699
合計	3,049	752	1,200	1,060	848	648	472	431	72	16	28	32	8,608



要配慮者実態調査集計表

(君津市全体)

区 分	高齢者 916 件	障害者 522 件	要介護者 44 件
防災処理の状況	有 42 件	無 615 件	
住宅用火災警報器の設置状況	有 520 件	無 137 件	
消火器具	有 353 件	無 304 件	
健康状態	良好 487 件	不良 170 件	
かかりつけ病の院	有 602 件	無 55 件	

所 属	実施件数	実施日数	実施時間	実施人員
本 署	989 件	13 日	78時間40分	161 人
松 丘	108 件	6 日	16時間50分	32 人
上 総	174 件	9 日	29時間45分	36 人
小 糸	211 件	9 日	24時間00分	36 人
合 計	1482 件	37 日	149時間15分	265 人

各種訓練実施状況

平成28年4月1日～平成29年3月31日

訓練種別	訓練回数	訓練参加団体数	訓練参加者数
JR合同訓練	1回	7団体	133人
文化財防火デー	1回	1団体	21人
平成28年度総合防災訓練	1回	56団体	500人
その他の訓練	15回	22団体	1,585人
合計	18回	29団体	1,718人

- (注) 1 その他の訓練には、自主防災組織及び自衛消防隊員を含む。
 2 その他の訓練には、消防職員・団員のための訓練を含む。
 3 学校等における避難訓練は除く。

消防本部・署への視察・見学状況

平成28年4月1日～平成29年3月31日

見学の種別	見学回数	見学団体数	見学者数
幼稚園児・保育園児	10回	10団体	369人
小・中学生	15回	15団体	576人
社会人			
その他	4回	4団体	246人
合計	29回	29回	1191回

- (注) 1 幼稚園児・保育園児及び小学生の中には引率者を含む。
 2 社会人の中には市政モニターを含む。
 3 行政視察等は含んでいない。

消防資機（器）材の配置状況

平成29年4月1日現在

所 属		本署	小糸	上総	松丘	合計	所 属		本署	小糸	上総	松丘	合計	
区 分	区 分													
放水器具	消防ホース	40mmホース	20	6	10	10	46	測定器 保安器具 泡薬剤等 災害対策器具 その他	ピトーゲージ	1	1	1	1	4
		50mmホース	43	23	16	20	102		スタンドゲージ	5	3	2	1	11
		65mmホース	191	128	94	100	513		可燃性ガス検知器	1	1	1	1	4
		75mmホース	5				5		CO測定器	2				2
	3000型放水泡ノズル	1				1	マルチガスモニター			1			1	
	400型発砲ノズル	4				4	高圧線接近警報機		2	3	2	2	9	
	ピックアップ式泡ノズル	1		1	1	3	ウォーキングメジャー		1	1	1		3	
	ネット式簡易発砲器	1	1	1		3	空気呼吸器		11	6	5	7	29	
	ヨネ発砲ノズル	3	2			5	耐熱防火服		3				3	
	ポンププロポーションナー	1	1			2	マイクロケム		6	4	5	4	19	
	ピストルノズル	4				4	耐電手袋		3	5	2	3	13	
	フォグガン	3	2	2	2	9	救命浮環			1		1	2	
	クアドラフォグノズル	4	4	4	2	14	蜂駆除防護服		2		1	1	4	
	無反動ノズル	16	6	6	6	34	安全帯		7	6	5	6	24	
	放水銃	2				2	夜光チョッキ		9	8	9	17	43	
	分岐管	5	4	4	4	17	救命胴衣			8	7	8	23	
	ストップバルブ	1	1	1		3	メガホーム (kℓ)		3				3	
	電動ホースカー			1		1	フロロフィルム (kℓ)		8.3	0.1	0.1	0.1	8.6	
	手引きホースカー	2	2		1	5	ファイアーエイド (kℓ)		0.1				0.1	
	ホース巻取り機	1				1	アルファフォーム (kℓ)			0.1			0.1	
作業器具	梯子	折りたたみ			1	1	泡原液備蓄タンク(10kℓ)	1				1		
		二連		2	1	2	5	土のう袋 (100枚)	4	6	2	3	15	
		三連	2	1			3	タフネオイルブロッター-BL-F型	1	1	1		3	
		鍵付	1				1	タフネオイルブロッター-BL-65型	4	1	1	1	7	
	大型油圧救助器具	1				1	タフネオイルブロッター-BL-50型		2			2		
	油圧救助器具		1	1	1	3	タフネオイルブロッター-BL-A型	1				1		
	ポートパワー			1		1	水中ポンプ一式	1	1	1	1	4		
	チルホール		1	1	1	3	小型動力ポンプ	1		1		2		
	エンジンカッター			1	1	2	拡声器具	2	5	2	3	12		
	チェーンソー				1	1	高圧洗浄器	1	1	1		3		
器具	弁慶	5	3	3	2	13	林野対策送水装置一式	1				1		
	万能斧	5	4	3		12	ジェットシューター	35	19	15	4	73		
	鉄線カッター	5	4	6	3	18	自動体外式除細動器(AED)	1	1	1	1	4		
	ハンマー	3	3	4	5	15	バックボード	1	1	1	1	4		
	投光器	5	3	2	2	12	布担架	1	1	1		3		
	携帯投光器	7	1		3	11	スケッドストレッチャー		1			1		
	発動発電機	4	3	2	2	11	舟形担架				1	1		
照明器具	ペリカンライト	2	2	3	3	10	デジタル携帯無線機	15	5	5	6	31		
	ポーターライト	2				2								

火災



月別火災発生状況

種別	月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
	火災件数	建物	2	1	1				2		2		2	
林野						1								1
車両								1	1		1	1		4
船舶														
その他													1	1
	計	2	1	1		1		3	1	2	1	3	1	16
焼損棟数	全焼	2	1					2		1				6
	半焼			1										1
	部分焼	1												1
	ぼや		1							1		2		4
	計	3	2	1				2		2		2		12
罹災世帯数			1	2						2		1		6
罹災者数			3	2						6		1		12
死者			2											2
負傷者										1		1		2
焼損面積	面積 (㎡)	85	132	46				445		138				845
	表面積 (㎡)									1				1
	林野 (a)					2		1						3
	車両 (台)			1				1	1	1	1	1		6
損害見積額 (千円)	建物	738	4,621	7,086				1,925		6,708				21,078
	収容物	2,153	349	973				3,218		35		5		6,733
	林野													
	車両			584				20,000	8	85	114	400		21,191
	船舶													
	その他							311						311
	計	2,891	4,970	8,643				25,454	8	6,828	114	405		49,313

時間帯別火災発生件数

時刻	0~1	1~2	2~3	3~4	4~5	5~6	6~7	7~8	8~9	9~10	10~11	11~12	12~13
件数	1	1	1		1		1	2			1	2	

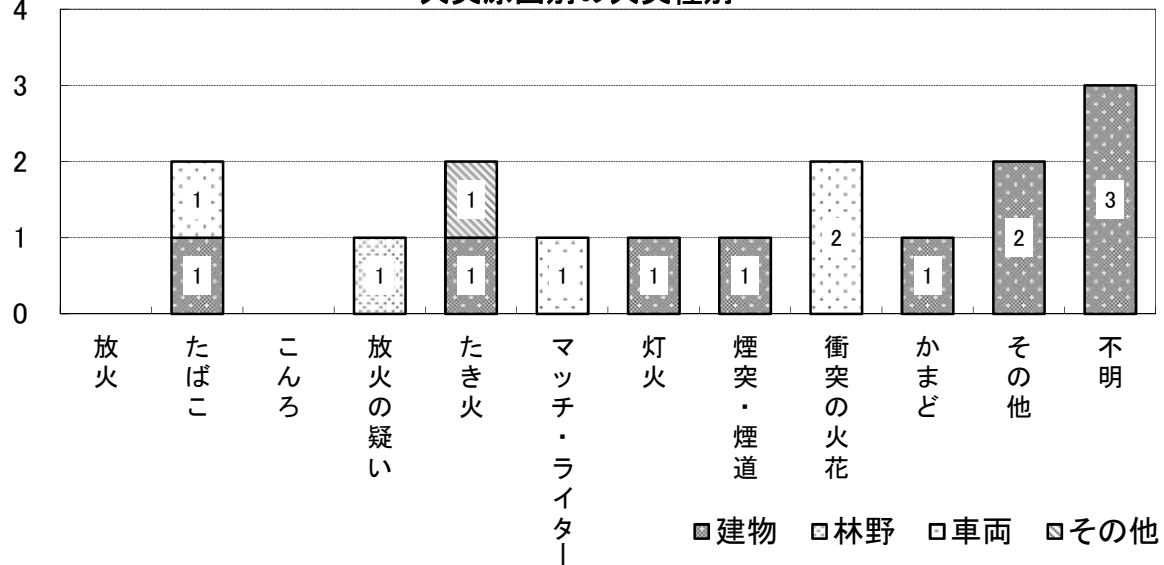
時刻	13~14	14~15	15~16	16~17	17~18	18~19	19~20	20~21	21~22	22~23	23~24	不明	合計
件数			1			1	2	1	1				16

火災種別・原因別出火件数

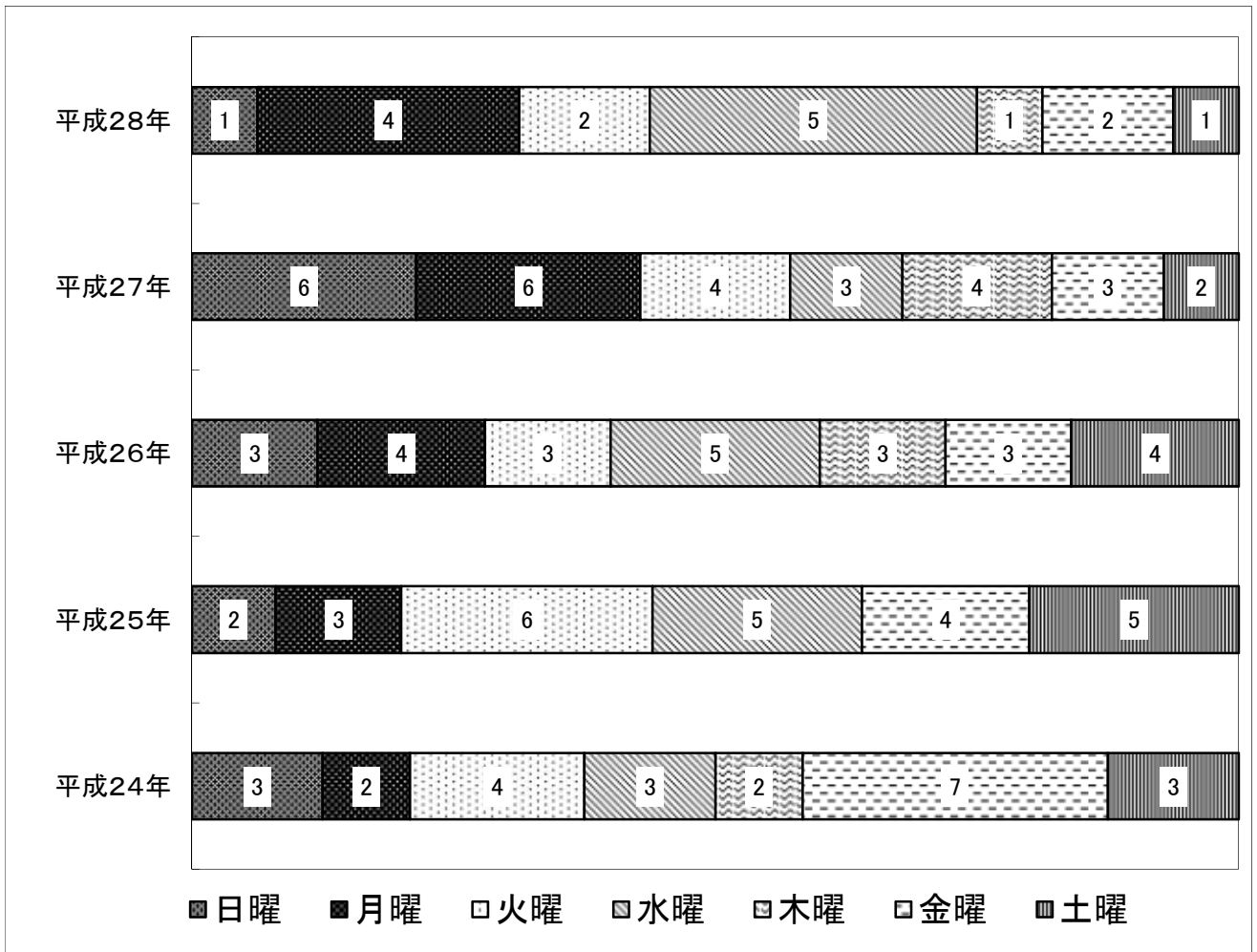
火災種別 原因	建 物	林 野	車 両	船 舶	そ の 他	計	月 別											
							1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
放 火																		
たばこ	1		1			2							1			1		
こんろ																		
放火の疑い		1				1				1								
たき火	1				1	2	1										1	
火あそび																		
火入れ																		
ストーブ																		
電灯電話等の配線																		
配線器具																		
電気機器																		
マッチ・ライター			1			1						1						
排気管																		
電気装置																		
灯 火	1					1							1					
溶接機・切断機																		
焼却炉																		
風呂かまど																		
取 灰																		
煙突・煙道	1					1	1											
衝突の火花			2			2									1	1		
内燃機関																		
炉																		
ボイラー																		
かまど	1					1						1						
こたつ																		
その他	2					2			1							1		
不明・調査中	3					3		1				1	1					
合 計	10	1	4		1	16	2	1	1		1		3	1	2	1	3	1

件数

火災原因別の火災種別



曜日別火災発生件数の推移

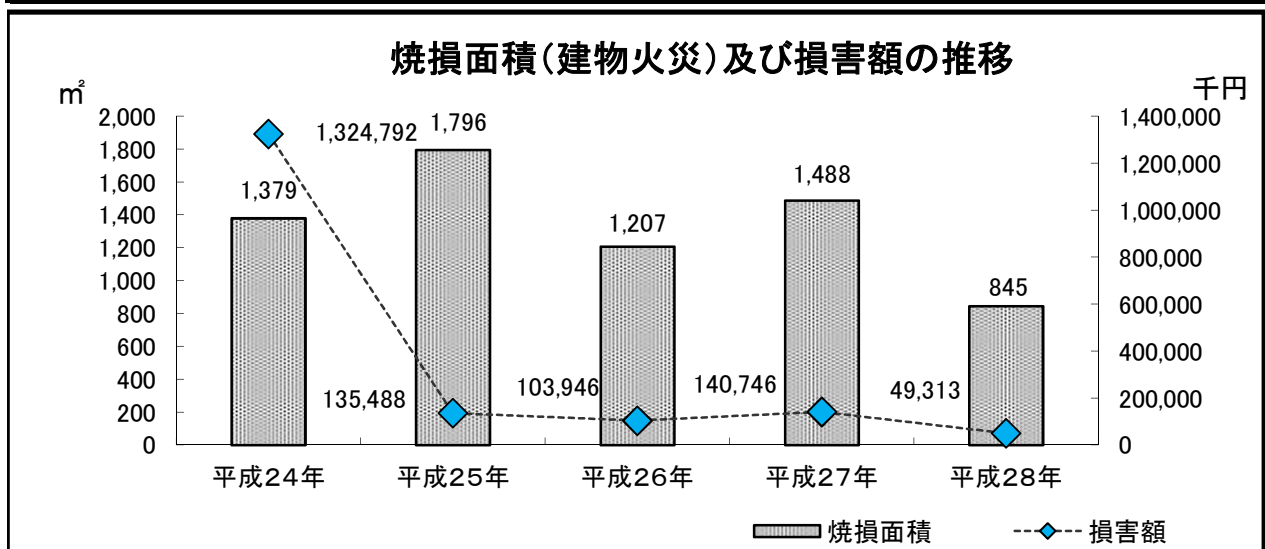


覚知別火災件数

種別 覚知別	火災種別					計	月 別											
	建	林	車	船	そ の 他		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	物	野	両	舶			月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月
火災報知専用電話	8	1	4		1	14	2	1	1		1		2	1	1	1	3	1
加入電話																		
警察電話																		
駆け付け通報	1					1						1						
事後聞知	1					1								1				
その他																		
計	10	1	4		1	16	2	1	1		1		3	1	2	1	3	1

火災発生状況の推移

種別		年別	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
火災件数	建物		20	15	16	24	10
	林野						1
	車両		2	7	6	3	4
	船舶				1		
	その他		2	3	2	1	1
計			24	25	25	28	16
焼損棟数	全焼		8	8	15	14	6
	半焼		3	2	3	3	1
	部分焼		7	5	8	5	1
	ぼや		4	5	6	16	4
計			22	20	32	38	12
罹災世帯数			9	19	17	22	6
罹災者数			28	55	32	56	12
死者			2	2	3	2	2
負傷者			4	4	4	11	2
焼損面積	面積 (㎡)		1,379	1,796	1,207	1,488	845
	表面積 (㎡)		566	34	100	5	1
	林野 (a)						3
	車両 (台)		3	10	8	7	6
損害見積額 (千円)	建物		106,204	111,581	91,136	115,783	21,078
	収容物		1,218,568	19,160	4,194	21,175	6,733
	林野						
	車両		20	2,266	3,499	3,788	21,191
	船舶				5,000		
	その他			2,481	117		311
	計		1,324,792	135,488	103,946	140,746	49,313



火災種別・原因別出火件数の推移

火災種別 原因	平成24年					平成25年					平成26年					平成27年					平成28年					
	建 物	林 野	車 両	船 舶	そ の 他	建 物	林 野	車 両	船 舶	そ の 他	建 物	林 野	車 両	船 舶	そ の 他	建 物	林 野	車 両	船 舶	そ の 他	建 物	林 野	車 両	船 舶	そ の 他	
放火	5				1	1		1		1	2		1													
たばこ	1										1					4					1				1	
こんろ	2					1					2					2										
放火の疑い			1			1												2					1			
たき火											1					1				1	1					1
火あそび																										
火入れ	1							1			2				1											
ストーブ						1										2										
電灯電話等の配線	1																									
配線器具	1					4		1					2			3		1								
電気機器	2				1						1			1		1										
マッチ・ライター											1					1								1		
排気管								1					1													
電気装置						2																				
灯火																3					1					
溶接機・切断機									1		1				1											
焼却炉																										
風呂かまど																										
取灰											1															
煙突・煙道																					1					
衝突の火花								1								1							2			
内燃機関																										
炉	1												1													
ボイラー																1										
かまど																					1					
こたつ																										
その他	2					2		2		1	3		1			3					2					
不明・調査中	4		1			3					1					2					3					
合計	20		2		2	15		7		3	16		6	1	2	24		3		1	10	1	4			1

月別火災発生件数の推移

年 \ 月	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	計
平成24年	4	3		1	1	1	4	3	1		2	4	24
平成25年		3	6	2	1	1	2	4	2		1	3	25
平成26年	2	5	3	1	2	1	2	2	2	1	2	2	25
平成27年	4	1	2	2		1		7	3	2	3	3	28
平成28年	2	1	1		1		3	1	2	1	3	1	16

救 急



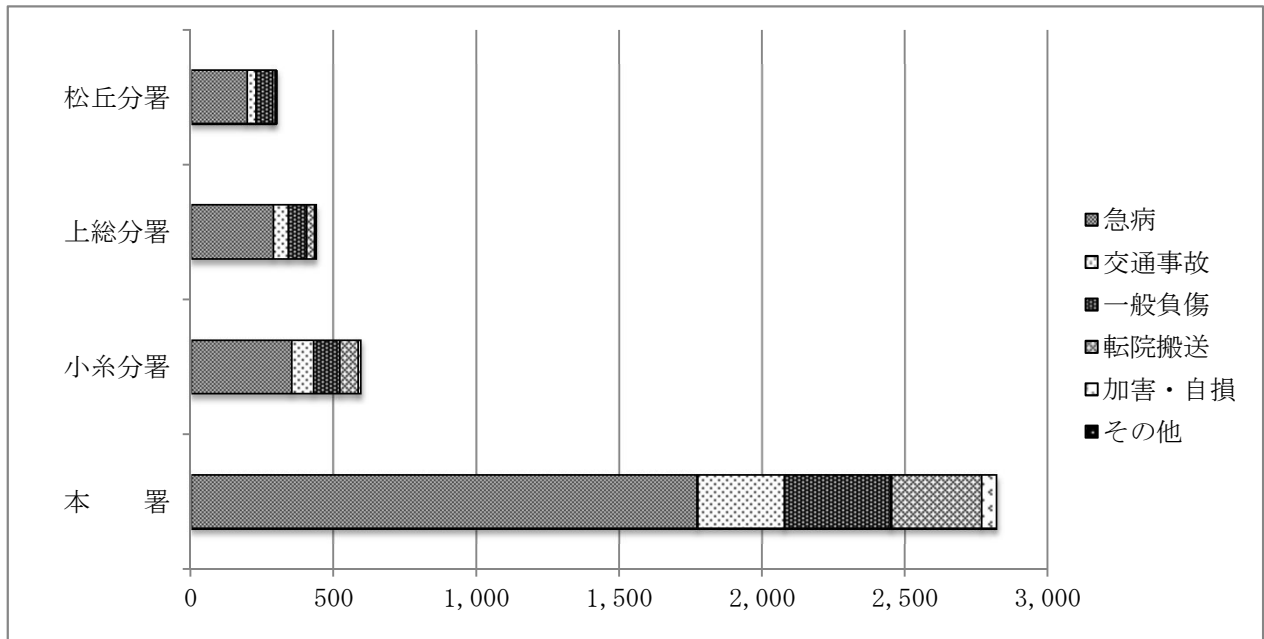
本署配備 高規格救急車

署別救急活動状況

平成28年中

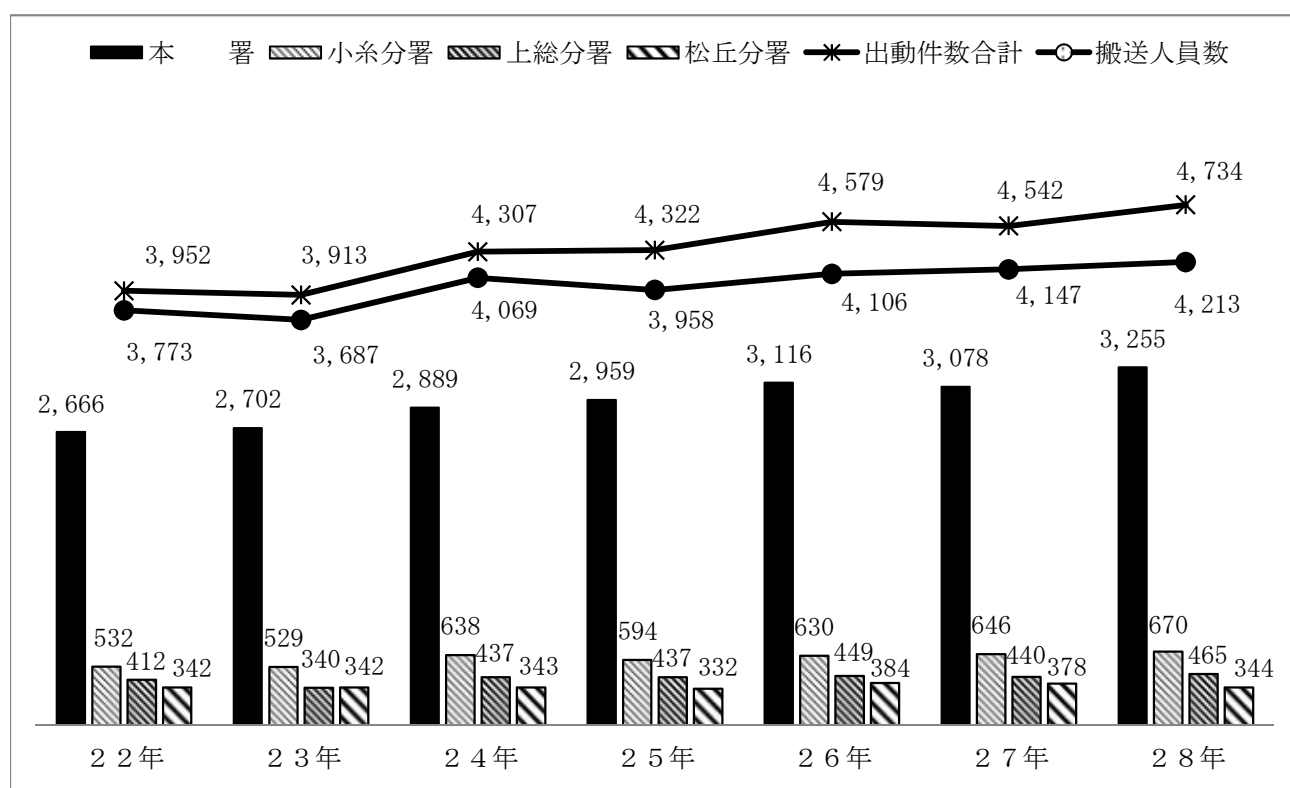
署別	事故種別	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害・自損	急病	その他				不搬送	合計	
											転院搬送	医師搬送	資器材等	その他			
本署	出動件数	29		1	282	25	11	420	42	40	2,058	317	1		29	453	3,255
	搬送人員	3			305	25	11	373	27	24	1,773	316			1		2,858
小糸分署	出動件数	3			73	4	6	96	3	8	398	69			10	84	670
	搬送人員	1			77	4	6	90	2	7	353	65			1		606
上総分署	出動件数	1			37	5	2	66	3	3	310	33			5	36	465
	搬送人員				52	5	2	64	3	3	288	29					446
松丘分署	出動件数	5			32	4		63	2	6	221	10			1	47	344
	搬送人員				30	4		57	1	4	197	10					303
合計	出動件数	38		1	424	38	19	645	50	57	2,987	429	1		45	620	4,734
	搬送人員	4			464	38	19	584	33	38	2,611	420			2		4,213

署別・事故種別搬送人員



署別救急出動件数及び搬送人員の推移

所 属 \ 年	2 2 年	2 3 年	2 4 年	2 5 年	2 6 年	2 7 年	2 8 年
本 署	2,666	2,702	2,889	2,959	3,116	3,078	3,255
小糸分署	532	529	638	594	630	646	670
上総分署	412	340	437	437	449	440	465
松丘分署	342	342	343	332	384	378	344
出動件数合計	3,952	3,913	4,307	4,322	4,579	4,542	4,734
搬送人員数	3,773	3,687	4,069	3,958	4,106	4,147	4,213



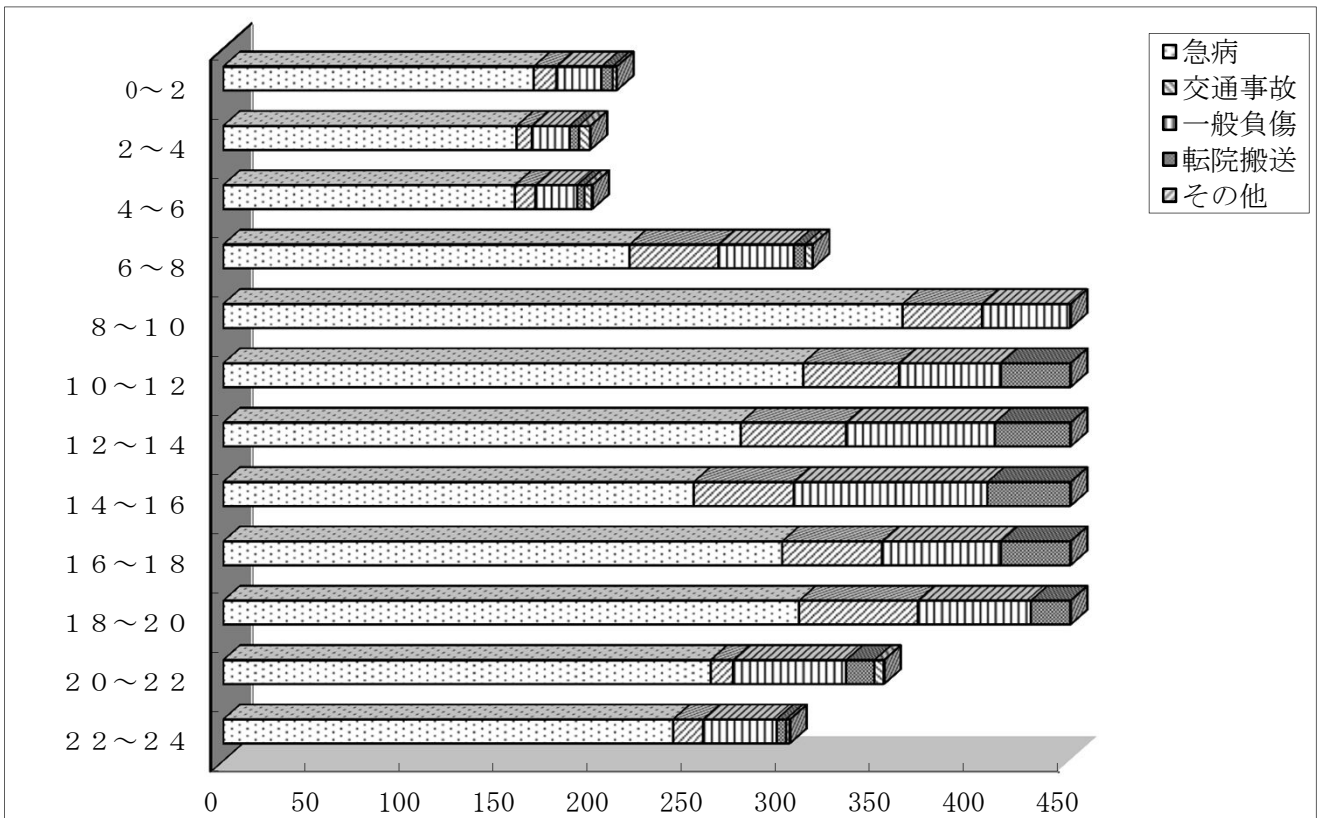
傷病程度別搬送人員

(人)

傷病程度 \ 年齢区分	新生児	乳幼児	少 年	成 人	老 人	合 計
死 亡		2		14	59	75
重 症			3	49	123	175
中等症	4	18	26	377	1,024	1,449
軽 症	1	144	108	1,081	1,180	2,514
合 計	5	164	137	1,521	2,386	4,213

時間帯別救急出動件数

事故種別 時間別	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				合計
											転院搬送	医師搬送	資器材等	その他	
0～2	5			12	1		24	16	4	165	6			2	235
2～4	5			8			20	9	3	156	5			6	212
4～6				11	3		22		2	155	4			4	201
6～8	5			47	2		40	3	5	216	6			4	328
8～10	3		1	42	6	2	81	1	6	361	32			5	540
10～12	6			51	7	7	54		4	308	105	1		3	546
12～14	4			56	7	3	79	3	6	275	75			5	513
14～16	1			53	3	5	103	3	7	250	66			3	494
16～18				53	5		63		9	297	74			6	507
18～20	3			63	1	1	60	2	3	306	36				475
20～22	1			12		1	60	7	7	259	15			5	367
22～24	5			16	3		39	6	1	239	5			2	316
合計	38		1	424	38	19	645	50	57	2,987	429	1		45	4,734



月別救急活動状況

事故種別 月 別		火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他				不 搬 送	合 計
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 等	そ の 他		
1 月	出動件数	2			40	5	1	54	2	5	247	40	1		3	36	400
	搬送人員				44	5	1	50	2	3	229	39					373
2 月	出動件数	5			29	1	1	44	3	2	254	40			3	46	382
	搬送人員				41	1	1	42	3	1	223	38					350
3 月	出動件数	2			32	1		51	5	6	271	41			4	67	413
	搬送人員				31	1		43	3	3	228	40					349
4 月	出動件数	3			37	3		56	8	3	249	35			3	66	397
	搬送人員				40	3		48	6	1	210	34			1		343
5 月	出動件数	2			32		2	72	6	2	272	28			4	75	420
	搬送人員				36		2	63	4	1	221	27					354
6 月	出動件数	1			30	5	1	53	1	2	241	27			3	57	364
	搬送人員				34	5	1	49		1	197	27					314
7 月	出動件数	3			43	4	2	43	7	7	232	36			9	50	386
	搬送人員				47	4	2	39	6	5	210	35			1		349
8 月	出動件数	4			29	5	3	57	5	6	254	35			4	51	402
	搬送人員				32	5	3	51	3	5	225	34					358
9 月	出動件数	4		1	26	8	3	63		4	257	32			4	45	402
	搬送人員	1			25	8	3	61		3	227	32					360
10 月	出動件数	4			35	2	3	58	5	6	218	37			5	37	373
	搬送人員				31	2	3	55	4	4	200	37					336
11 月	出動件数	6			47	3		46	2	6	249	33			2	43	394
	搬送人員	3			54	3		39		3	229	32					363
12 月	出動件数	2			44	1	3	48	6	8	243	45			1	47	401
	搬送人員				49	1	3	44	2	8	212	45					364
合 計	出動件数	38		1	424	38	19	645	50	57	2,987	429	1		45	620	4,734
	搬送人員	4			464	38	19	584	33	38	2,611	420			2		4,213

救急隊員の行った応急処置状況

平成28年中（件）

区分 事故種別	対象人員	止血	固定	人工呼吸	心肺蘇生	酸素吸入	気道確保	保温	被覆	血圧測定	血中酸	心電図	その他	合計
急病	2,594	9	15	19	71	498	113	27	14	2,427	2,518	1,158	2,503	9,372
交通事故	461	10	250		3	41	3	2	65	448	457	59	412	1,750
一般負傷	584	42	88		5	27	7	6	152	501	577	67	555	2,027
その他	551	12	29		6	142	11	3	38	579	543	260	539	2,162
合計	4,190	73	382	19	85	708	134	38	269	3,955	4,095	1,544	4,009	15,311

※ 1人の傷病者に2項目以上の応急処置を行った場合もあり、対象人員数と応急処置数は一致しない。

救急救命処置件数

(件)

区分	対象人員	除細動	気道確保	静脈確保	薬剤投与	合計
急病	67	5	113	32	12	162
交通事故	2		3			3
一般負傷	5		7	2		9
その他	6		11	1		12
合計	80	5	134	35	12	186

救急救命士の病院研修

区分	回数	研修人員
救急救命養成所入所前研修		
救急救命士就業前研修	2	2
救急救命士就業後研修	21	21

救急資格者実動隊員数

平成29年4月1日現在（人）

救命士	標準課程	救急科	合計
28	3	17	48

応急手当の普及啓発実施状況

1 普通救命講習

月別	講習種類	普通救命講習Ⅰ		普通救命講習Ⅱ		普通救命講習Ⅲ	
		講習回数	受講人数	講習回数	受講人数	講習回数	受講人数
1 月							
2 月		1	22	1	4		
3 月		2	34				
4 月		3	54				
5 月		2	53				
6 月		11	194				
7 月		12	212				
8 月		4	16	1	2		
9 月		4	104				
10 月		7	76				
11 月		5	52			1	11
12 月		2	51	1	26		
合 計		53	868	3	32	1	11

講習の内容

※普通救命講習Ⅰとは、心肺蘇生法（主に成人を対象）、止血法等の3時間の講習

※普通救命講習Ⅱとは、心肺蘇生法（主に成人を対象）、止血法、筆記・実技試験等の4時間の講習

※普通救命講習Ⅲとは、心肺蘇生法（主に小児、乳児、新生児を対象）、止血法等の3時間

一般市民及び事業所を対象に行い、受講者には「普通救命講習修了証」が交付されます。（再講習受講者含む）

2 救命入門コース

講習回数	受講人員	講習の内容
25	567	心肺蘇生法、AED等の1時間半の講習

3 上級救命講習

講習回数	受講人員	講習の内容
1	18	心肺蘇生法、AED、止血法、傷病者管理法等の8時間の講習

4 その他の救急講習

講習回数	受講人員	講習の内容
28	1,635	心肺蘇生法及び三角巾を使用した応急処置等の講習

救急資器材保有状況

1 配置別救急資器材

平成29年4月1日現在

区分	所属					区分	所属				
	本署	上総	小糸	松丘	合計		本署	上総	小糸	松丘	合計
自動体外式除細動器	2				2 器	布担架	9	2	3	2	16 個
半自動体外式除細動器	4	1	1	1	7 器	レスキューシート	2	1	2	1	6 個
自動式心マッサージ器	1	1	1		3 器	ストレッチャー雨覆い	3	1	2	1	7 個
手動式人工呼吸器	6	3	6	1	16 器	バッグボード一式	5	1	2	1	9 式
人工酸素蘇生器	5	1	2	2	10 器	スクープストレッチャー	5	1	1	1	8 基
携帯用血圧測定器	5	2	5	2	14 器	鉄線カッター	2	1	1		4 器
携帯用血中酸素飽和度測定器	3	1	3	1	8 器	万能斧			1	1	2 丁
携帯用ECGモニター	3				3 器	耐電手袋	2	1	1	1	5 双
携帯用血糖測定器	2	1	1	1	5 器	救命用浮環	1	1	1	1	4 器
心電計（多機能型）	3	1	1	1	6 器	携帯無線機	2	1	1	1	5 機
心電図電送装置	3				3 機	携帯電話	2	1	1	1	5 器
体温計（鼓膜型含む）	7	3	9	5	24 個	衛星電話	2	1		1	4 器
聴診器	5	4	3	2	14 個	救急分娩セット	3	1	2	1	7 組
検眼ライト	3	3	6	4	16 本	医療用酸素ボンベ（10ℓ）	40	3	3	3	49 本
自動式吸引器	3	1	1	1	6 器	医療用酸素ボンベ（2ℓ）	23	3	3	2	31 本
マギール鉗子	4	9	9	2	24 個	リングカッター	1	1	2	1	5 器
喉頭鏡	3	2	2	2	9 式	速乾性手指乾燥機	1				1 機
食道閉鎖式エアウェイ	30	6	11	13	60 個	高圧蒸気滅菌器	1	1	1	1	4 器
気管挿管チューブ	8	16	2	7	33 個	バイオキャノピー	1				1 基
輸液セット	18	2	8	6	34 式	卓上型インパルスシーラー	1	1	1	1	4 器
特定行為用バッグ	3	1	1	1	6 個	高度訓練用人形	1			1	2 体
外傷バッグ	3	1	2	1	7 個	心肺蘇生成人訓練用人形	4	1	1	1	7 体
救急用ハサミ	4	2	6	6	18 個	心肺蘇生小児訓練用人形	1				1 体
頸部固定具	31	8	5	12	56 個	心肺蘇生新生児訓練用人形	4				4 体
シーネ（四肢用）	11	7	15	9	42 本						
メインストレッチャー	3	1	1	1	6 基						
イーバック+チェアー	2				2 基						
屈折式担架	4		1		5 基						
KED	1				1 基						

2 特殊な救急事故用備蓄資器材

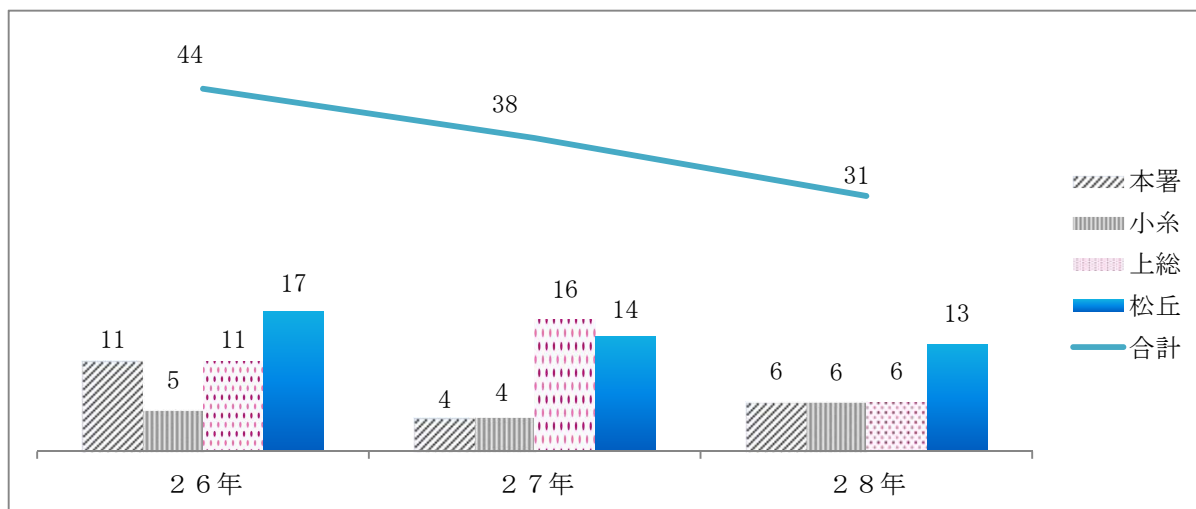
平成29年4月1日現在

品名	数量	品名	数量
応急救護所用テント	4基	消毒用洗面器	4台
災害用担架	12基	止血帯	4本
災害用毛布	30枚	ポリネック（大中小）	10個
救急シート	20枚	呼気吹き込み器	20個
三角巾	126本	トリアージタグ	150枚
救急包帯	27巻	ポアテープ	38個
滅菌ガーゼ	220枚	レスキューガー（はさみ）	4個
ディスポグローブ	450枚	ビニール袋（大小）	50枚
副子（大中小）	25本	冷却剤	30個
防水シート	4枚	災害用酸素吸入装置	2基
ガーゼ	30本	救急ケース	4個

救急隊の平均到着時間

署別	件数	覚知～到着時間（平均）
本署	3,255	07分40秒
小糸	670	10分37秒
上総	465	09分19秒
松丘	344	12分23秒
合計	4,734	08分35秒

ドクターヘリ要請状況



ランデブーポイント一覧

	名 称	所 在 地
君津地区	貞元小学校	君津市上湯江1655
	大和田小学校	君津市大和田425
	南子安小学校	君津市南子安5-10-1
	北子安小学校	君津市北子安853
	外箕輪小学校	君津市外箕輪1-34-1
	周南中学校	君津市宮下1-4-1
	君津中学校	君津市杵師1-10-1
	周西南中学校	君津市中野2-30-1
	県立君津高等学校	君津市坂田454
	市民文化ホール	君津市三直622
	内みのわ運動公園	君津市内箕輪1-1
	貞元仮運動場	君津市貞元290-1
	人見仮運動場	君津市人見4-11
	小糸地区	中小学校
小糸スポーツ広場		君津市塚原51
JAきみつ小糸上ライスセンター		君津市上71
千葉県立上総高等学校		君津市上957
清和地区	秋元小学校	君津市西栗倉35
	清和中学校	君津市東日笠522
	三島小学校	君津市正木149
小櫃地区	小櫃中学校	君津市俵田1110
	小櫃スポーツ広場	君津市末吉1005-1
	県立君津青葉高等学校	君津市青柳48
上総地区	久留里中学校	君津市久留里474
	久留里スポーツ広場	君津市久留里市場368-1
	松丘中学校	君津市広岡994
	松丘スポーツ広場	君津市広岡1798
	亀山中学校	君津市坂畑223-1

救 助



平成28年度 全国消防救助技術大会 (於:愛媛県松山市)

月 別 救 助 出 動 状 況

(件)

種別		月別												合計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
火災	建 物	2	4	2	2	2	1	3	4	4	3	3	1	31
	建 物 以 外		1		1			1	1		1		1	6
交 通 事 故		5	3		3	2	2	3	1	1	3	2	6	31
水 難 事 故								1		1				2
風水害等自然災害														
機械による事故										1				1
建物等による事故				1		1	1							3
ガス及び酸欠事故														
その他の事故		4	1	7	6	1	2	4	2	2	6	3	2	40
合 計		11	9	10	12	6	6	12	8	9	13	8	10	114

救 助 隊 員 と し て の 資 格 等

平成29年3月31日 現在

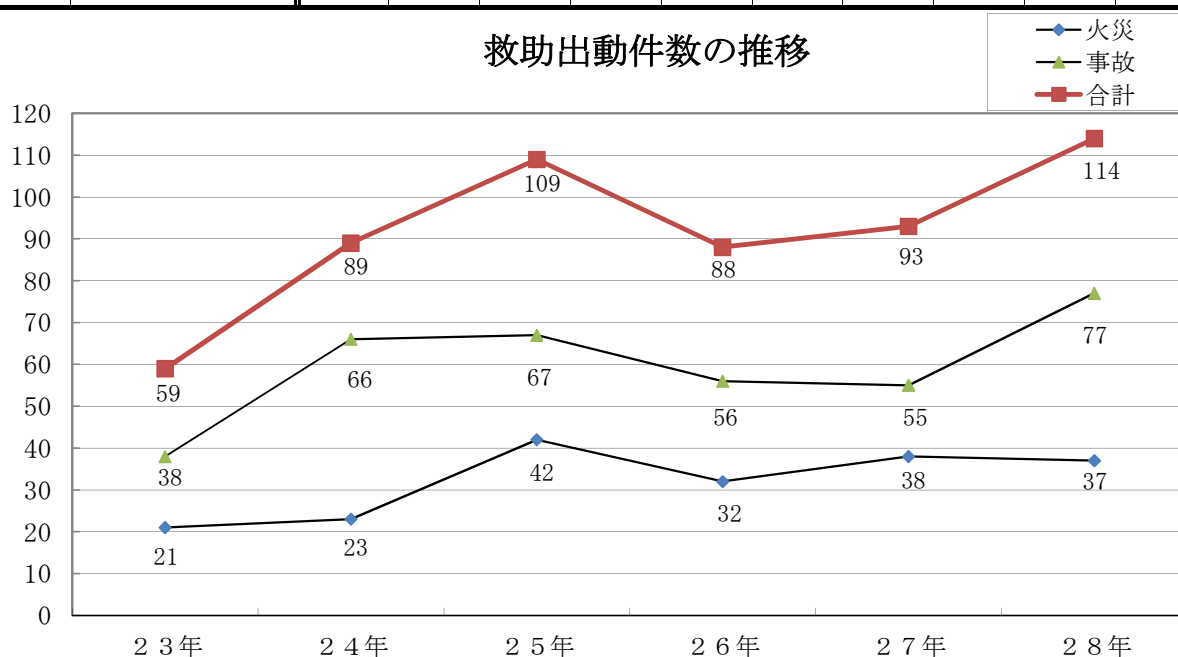
資 格 等	全 職 員 中	救 助 隊 員 中
救助科を終了した者	35 名	10 名
特殊災害科を終了した者	7 名	5 名
梯子自動車等講習修了者	35 名	12 名
高圧ガス製造保安責任者免状	8 名	0 名
潜水士免許取得者	38 名	12 名
ダイビング講習受講者	31 名	9 名
中級ダイビング講習受講者	8 名	3 名
ドライスーツ講習受講者	9 名	0 名
小型移動式クレーン講習	29 名	10 名
玉掛け作業講習	30 名	12 名
ガス溶接技能講習	9 名	1 名
小型船舶操縦士免許	24 名	9 名
酸素欠乏危険作業主任者	4 名	4 名

救助活動状況の推移

(件・人)

年	活動状況	火災		交通事故	水難事故	風自然 水害災害 等	機よる 械等事 に故	建よる 物等事 に故	ガ酸 ス欠 事及 び故	その 他故	計
		建 物	災 建物 以外								
平成 23 年	出動件数	11	10	17	2		2		1	16	59
	活動件数	9	1	15	2		2		1	9	39
	救出人員	1		22	2		1		1	8	35
平成 24 年	出動件数	13	10	42	5		4			15	89
	活動件数	10	5	30	2		3			10	60
	救出人員	4		50	1		2			11	68
平成 25 年	出動件数	23	19	32	2			1		32	109
	活動件数	10	7	16	1			1		22	57
	救出人員	1		26	1			1		11	40
平成 26 年	出動件数	28	4	25	5	2	1			23	88
	活動件数	1		17	4		1			15	38
	救出人員	1		20	3		1			12	37
平成 27 年	出動件数	33	5	21		1	3			30	93
	活動件数	3	2	8			2			8	23
	救出人員			11			2			8	21
平成 28 年	出動件数	31	6	31	2		1	3		40	114
	活動件数	2		22	2		1	3		17	47
	救出人員	2		31	2		1	3		20	59

救助出動件数の推移



救助用資器材の整備状況

品名	数量	品名	数量
鍵付き梯子	2 梯	除染シャワー	1 式
三連梯子	1 梯	除染散布器	1 器
金属製折りたたみ梯子又はワイヤー梯子	1 梯	防塵マスク	5 器
空気式救助マット	1 組	送排風機	1 機
救命索発射銃	2 丁	耐電手袋	7 双
サーバイバーリング又は救助用縛帯	5 帯	耐電衣	6 着
可搬式ウィンチ	5 機	耐電ズボン	6 着
マンホール救助器具	1 器	耐電長靴	6 足
マット型空気ジャッキ	1 組	防塵メガネ	14 個
大型油圧スプレッダー	2 機	携帯警報機	5 機
チェーンブロック	1 器	防毒マスク	5 器
油圧切断機	1 機	放射線防護服	2 着
エンジンカッター	1 機	潜水器具	6 器
酸素溶断機	1 機	救命胴衣	20 着
チェーンソー	1 機	水中投光器	1 器
鉄線カッター	4 器	救命浮環	3 器
空気鋸	1 機	救命ボート	1 隻
大型油圧切断機	2 機	船外機	1 機
空気切断機	1 組	水中スクーター	1 機
コンクリート・鉄筋切断用チェーンソー	1 機	バスケット型担架	1 器
万能斧	1 丁	簡易画像探索機	1 機
ハンマー	4 丁	投光器	4 器
携帯用コンクリート破壊器具	1 器	携帯投光器	5 器
削岩機	1 機	携帯拡声器	6 器
ハンマードリル	1 機	携帯無線機	8 機
可燃性ガス測定器	3 器	応急処置用セット	2 組
有毒ガス測定器	3 器	車両移動器具	1 組
酸素濃度測定器	2 器	緩降機	2 機
放射線測定器	1 器	ロープ登降機	1 組
空気呼吸器	24 器	発電機	3 機
酸素呼吸器	2 器	生物剤検知器	1 式
簡易呼吸器	2 器	空気補充用ボンベ	4 本
化学防護服	7 着		

各種訓練実施状況

救助隊員として必要な技術、体力、気力を養成するために年間を通じて各種訓練を実施している。

訓練の種類別	訓練実施回数	訓練場所等
総合防災訓練等	4	ハミルトンホテル上総（消防訓練）
		鹿野山少年自然の家（消防訓練）
		君津駅（JR合同訓練）
		附属寺大師堂（文化財防火デー）
水難救助訓練	4	郡ダム
体力錬成訓練	1	消防署訓練塔
ロープ基本・応用訓練	211	
検索・救助訓練	5	
各種救助器具取扱訓練	59	
各種救助事象想定訓練	99	
合 計	383	

通信対応

消防用無線局配置状況

アナログ無線

陸上移動局 携帯 17局・1W 署活動波（2波） 関東共通波 防災相互波
--

デジタル無線

陸上移動局 車載 31局・5W 君津消防波 君津救急波 主運用波（7波） 統制波（3波） 携帯 41局・1W 君津消防波 君津救急波 主運用波2
--

【 移動局無線機一覧 】

番号	積載車両・名称		配置場所	デジタル波
	車 載 型	携 帯 型		
1	君津本部指令1		消防総務課	君消・君救・主1-7・統1-3
2	君津本部連絡1	君津本部301	消防総務課	君消・君救・主1-7・統1-3
3	君津本部連絡2	君津本部302	消防総務課	君消・君救・主1-7・統1-3
4	君津本部輸送1		消防総務課	君消・君救・主1-7・統1-3
5	君津資材1		消防総務課	君消・君救・主1-7・統1-3
6	君津本部予防1	君津本部303	予 防 課	君消・君救・主1-7・統1-3
7	君津本部予防2	君津本部304	予 防 課	君消・君救・主1-7・統1-3
8	君津本部広報1	君津本部305	予 防 課	君消・君救・主1-7・統1-3
9	君津指揮1	君津201、202、203	本 署	君消・君救・主1-7・統1-3
10	君津水槽1	君津204、205、206	本 署	君消・君救・主1-7・統1-3
11	君津水槽2		本 署	君消・君救・主1-7・統1-3
12	君津水槽3	君津207、208	本 署	君消・君救・主1-7・統1-3
13	君津化高1	君津209	本 署	君消・君救・主1-7・統1-3
14	君津原液1	君津210	本 署	君消・君救・主1-7・統1-3
15	君津ポンプ1	君津211、212	本 署	君消・君救・主1-7・統1-3
16	君津救助1	君津213、214、215	本 署	君消・君救・主1-7・統1-3
17	君津梯子1	君津216	本 署	君消・君救・主1-7・統1-3
18	君津救急1	君津217	本 署	君消・君救・主1-7・統1-3
19	君津救急2	君津218	本 署	君消・君救・主1-7・統1-3
20	君津救急3		本 署	君消・君救・主1-7・統1-3
21	君津資材1		本 署	君消・君救・主1-7・統1-3
22	小糸水槽1	小糸201、202	小 糸 分 署	君消・君救・主1-7・統1-3
23	小糸ポンプ1	小糸203、204	小 糸 分 署	君消・君救・主1-7・統1-3
24	小糸救急1	小糸205	小 糸 分 署	君消・君救・主1-7・統1-3
25	上総水槽1	上総201、202	上 総 分 署	君消・君救・主1-7・統1-3
26	上総ポンプ1	上総203、204	上 総 分 署	君消・君救・主1-7・統1-3
27	上総救急1	上総205	上 総 分 署	君消・君救・主1-7・統1-3
28	松丘水槽1	松丘201、202、203	松 丘 分 署	君消・君救・主1-7・統1-3
29	松丘ポンプ1	松丘204、205	松 丘 分 署	君消・君救・主1-7・統1-3
30	松丘救急1	松丘206	松 丘 分 署	君消・君救・主1-7・統1-3
31	松丘連絡1		松 丘 分 署	君消・君救・主1-7・統1-3

【 卓上型移動局 】

1	君津本部501	本 署	君消・君救・主1-7・統1-3
---	---------	-----	-----------------

【 遠隔制御器 】

1	えんせいきみつしょうぼう	本 署	君消・君救・主2・統1-3
---	--------------	-----	---------------

覚知別受付状況

(件)

覚知種別 月	119			加入		警察電話	駆付け通報	事後聞知	自己覚知	その他	月計
	固定	携帯	IP	固定/IP	携帯						
1月	107	234	176	6	1	22	7			3	556
2月	101	210	176	14	2	8	10		1	3	525
3月	162	214	147	4	4	17	2			2	552
4月	143	229	139	1	1	22	6			4	545
5月	117	371	149	2		23	4			4	670
6月	100	224	156	4	6	11	5			1	507
7月	108	217	157	3	4	18	9		1	9	526
8月	130	206	154	7	1	11	5			1	515
9月	135	202	144	7		18	9		1	5	521
10月	116	209	151	6	4	17	5			4	512
11月	117	207	163	6	4	19	6		1	2	525
12月	122	197	155	4	3	17	5		1	3	507
合計	1,458	2,720	1,867	64	30	203	73		5	41	6,461

災害別指令状況

(件)

災害種別 月	火災	救急	救助	その他										月計
				危険物	特別危険物	危険排除	緊急確認	風水害	救急支援	PA連携	警戒	他市応援	その他	
1月	3	323	12			7	6		15	43		9	1	419
2月	8	326	8			4	4		15	39		4		408
3月	10	368	8			5	6		13	28		3		441
4月	5	349	10			7	6	1	11	34		3		426
5月	4	374	5			3	9		14	32		1		442
6月	1	318	7			2	7		12	23		5		375
7月	7	319	12			7	11		19	27		2		404
8月	7	362	3			7	7		20	24	1	5		436
9月	7	355	9			3	6		18	26		5		429
10月	6	324	11			11	5	1	13	28		11		410
11月	8	321	7			6	5	2	15	50				414
12月	5	343	8			1	5		19	36		5		422
合計	71	4,082	100			63	77	4	184	390	1	53	1	5,026

気象警報・注意報発表等状況

(回)

種別		月別												計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
気象警報	大雨						2	4	12					18
	洪水						2	4	11					17
	暴風								4					4
	波浪	3	4		4	2			5	1				19
	竜巻													
気象注意報	大雨		1	4	4	7	8	15	35	30	5	6	2	117
	洪水		1	4	4	7	8	15	35	24	5	6	2	111
	強風	16	24	13	27	26	13	6	18	17	4	10	22	196
	波浪	13	24	14	28	26	14	6	22	18	4	10	23	202
	雷		11	9	9	4	27	43	75	56	5	12	8	259
	乾燥	36	30	17	10	8	1				4	6	27	139
	濃霧	1	1	9	3	11	12	12	4	14	4	6	1	78
	その他			8	8							6		22
合計		69	96	78	97	91	87	105	221	160	31	62	85	1182

君津市防災行政無線運用状況（消防本部操作分）

(回)

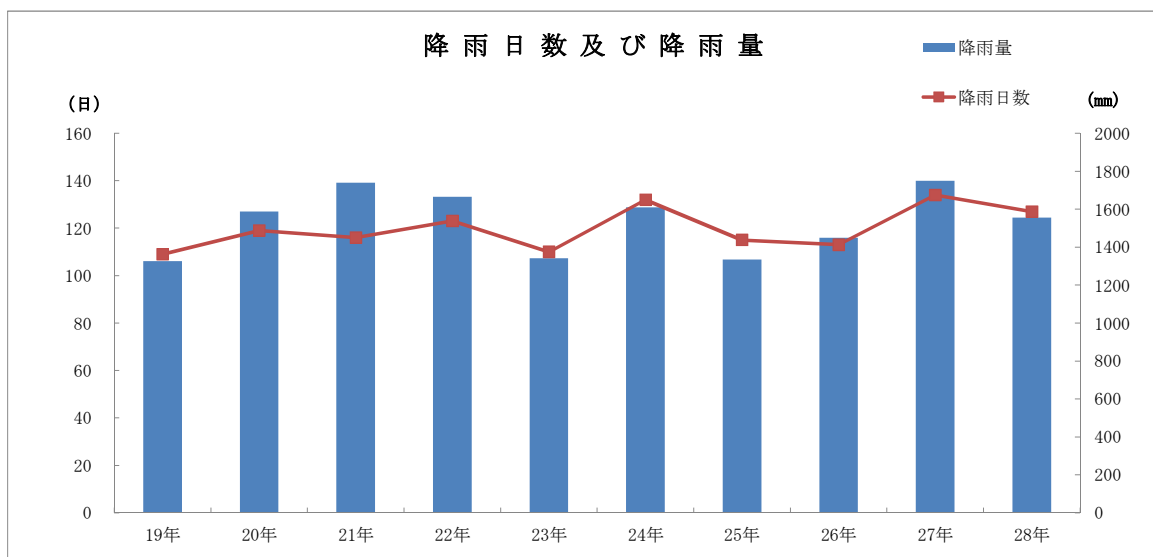
内容		月別												計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
消防情報		6	10	6	6	4	2	10	6	2	8	10	6	76
気象情報					1	1			1					3
地震情報														
公害情報		1			4	1	2	8	6			4		26
その他			2	3	2		1	3	8	4		1		24
合計		7	12	9	13	6	5	21	21	6	8	15	6	129

気 象 状 況

区分 月	気温℃			平均湿度 %	平均風速 m/s	平均風向	降雨量
	最高	最低	平均				
1月	20.4	-4.7	6.4	58.3	2.4	南東	65.5
2月	21.5	-1.6	7.8	56.7	3.0	北北東	74.0
3月	22.8	-0.8	10.7	60.5	2.8	北北東	178.5
4月	28.2	4.5	16.3	61.6	3.4	南西	103.0
5月	32.6	11.6	20.5	61.1	3.6	南西	123.0
6月	34.5	12.5	23.1	66.0	2.8	南西	126.0
7月	37.1	18.7	26.1	69.3	2.4	南西	118.5
8月	39.8	21.3	27.9	67.3	3.1	東南東	226.0
9月	36.0	18	25.2	75.1	2.6	南西	218.0
10月	34.6	7.9	19.5	66.8	2.4	北東	81.0
11月	23.8	-0.3	12.3	66.3	2.2	北北東	159.0
12月	21.7	-1.7	9.6	57.5	2.8	南東	83.5
計							1,556.0
平均	29.4	7.1	17.1	63.9	2.8		129.7

降 雨 日 数 と 降 雨 量 の 推 移

年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	平均
降雨日数	109	119	116	123	110	132	115	113	134	127	120
降雨量(mm)	1,326.5	1,588.0	1,740.0	1,665.5	1,342.0	1,609.0	1,334.5	1,449.0	1,750.0	1,556.0	1,536



消 防 年 報

(平成28年版)

編集・発行 君津市消防本部消防総務課
〒299-1163
君津市杵師3丁目1番25号
☎ 0439 (53) 1902

メールアドレス

[http:kfd-somu@city.kimitsu.lg.jp](mailto:kfd-somu@city.kimitsu.lg.jp)

ホームページアドレス

<http://www.city.kimitsu.lg.jp/>

印 刷 君津市消防本部消防総務課

